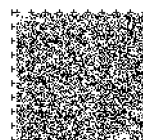


第3期健康くるめ21

(久留米市健康増進計画)

資料編

令和6年3月



目次

I 市民の健康を取り巻く現状データ（第2章関連）

1 人口と世帯	1
2 平均寿命と健康寿命の推移	2
3 死因別死亡数の状況	5
4 国民健康保険医療費の状況	6
5 要介護要因の状況	6
6 健康状態に関する意識と生活習慣	8
(1) 市民の主観的な健康に関する意識	8
(2) 生活習慣の改善の意識	9
(3) 健康への関心の有無と生活習慣の関連	10

II 目標・評価指標に関連する現状値等データ

1 重点課題・目標・取組（第4章関連）

(1) 糖尿病の発症予防・重症化予防に向けた保健事業の強化	11
(2) 生活習慣改善に向けた健康状態の見える化や支援の強化	11

2 ライフコースアプローチを意識した健康づくりの推進（第5章関連）

(1) 子ども	12
(2) 働く世代	12
(3) 高齢者	12
(4) 女性	12

3 基本的な取組の方向性ごとの目標と取組（第6章関連）

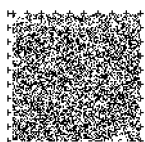
(1) 栄養・食生活	13
(2) 身体活動・運動	15
(3) 休養・睡眠	18
(4) 飲酒	20
(5) 喫煙	21
(6) 歯・口腔の健康	23
(7) 糖尿病	25
(8) 循環器病	28
(9) がん	30
(10) その他	32

4 目標・評価指標一覧	35
-------------	----



Ⅲ 計画の策定体制と検討経過

- 1 検討経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
- 2 「健康くるめ21」計画推進委員会等設置要綱・・・・・・・・ 40
- 3 「健康くるめ21」計画推進協議会設置要綱及び委員名簿・・・・ 42



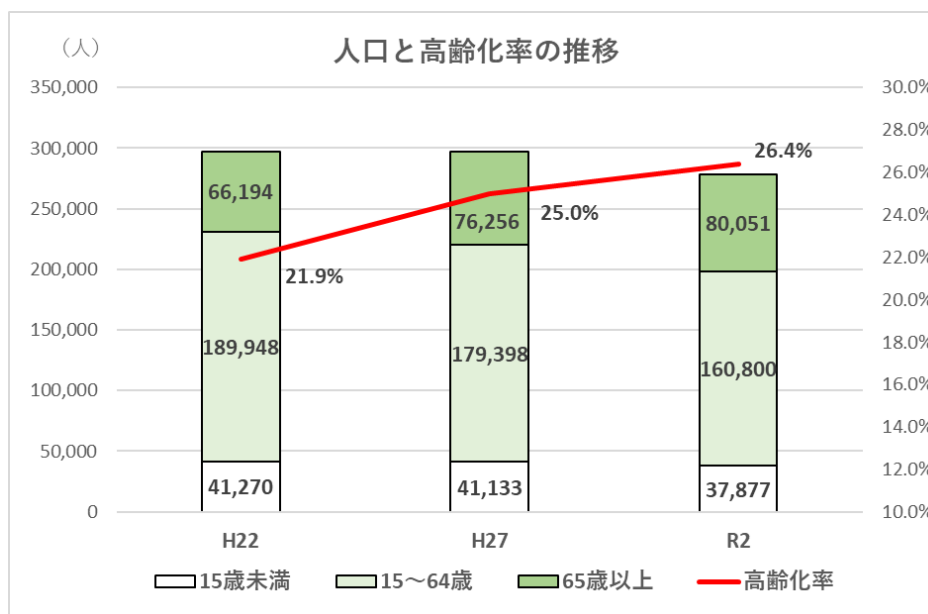
I 市民の健康を取り巻く現状データ（第2章関連）

1 人口と世帯

久留米市の総人口の4人に1人は65歳以上の高齢者であり、高齢化率は、今後も上昇すると予測されます。

また、久留米市の世帯の36.1%が一人暮らしの単独世帯で、高齢単独または高齢夫婦（夫が65歳以上で妻が60歳以上）世帯は22.1%となっています。

〔人口と高齢化率の推移（平成22年・平成27年・令和2年国勢調査）〕

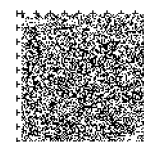


〔市の世帯状況（令和2年国勢調査）〕

世帯の種類	世帯数		構成比
単独世帯	4万6千世帯	(46,347)	36.1%
夫婦と子供から成る世帯	3万1千世帯	(31,191)	24.3%
夫婦のみの世帯	2万3千世帯	(23,004)	17.9%
ひとり親と子供から成る世帯	1万2千世帯	(12,188)	9.5%
その他の世帯（種類不詳含む）	1万6千世帯	(15,667)	12.2%
一般世帯合計	12万8千世帯	(128,397)	100%

〔高齢世帯状況（令和2年国勢調査）〕

世帯の種類	世帯数		構成比
夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯	1万4千世帯	(13,948)	10.9%
65歳以上の単独世帯	1万4千世帯	(14,331)	11.2%
その他の世帯（種類不詳含む）	10万世帯	(100,118)	77.9%
一般世帯合計	12万8千世帯	(128,397)	100%



2 平均寿命と健康寿命の推移

(1) 平均寿命

厚生労働省は、5年ごとに市区町村別生命表を作成しており、その中で久留米市の平均寿命が公表されています。

令和2年(2020年)の市区町村別生命表によると、久留米市の男性の平均寿命は81.3年、女性は87.2年となっており、平成22年(2010年)と比較して男性は2.4年、女性は1.1年延びています。令和2年(2020年)の全国値と比較すると、久留米市は男性が0.2年、女性が0.4年下回っていますが、平成22年(2010年)からの延びを全国値と比較すると、男性は0.5年上回っており、女性もほぼ同水準の延びを示しています。

[平均寿命の推移(出典：厚生労働省(市区町村別生命表))]

性別	区分	H22(2010)	H27(2015)	R2(2020)	延び [R2-H22]
男性	久留米市	78.9	80.7	81.3	2.4
	全国	79.6	80.8	81.5	1.9
	差	▲0.7	▲0.1	▲0.2	0.5
女性	久留米市	86.1	86.7	87.2	1.1
	全国	86.4	87.0	87.6	1.2
	差	▲0.5	▲0.3	▲0.4	▲0.1

(2) 健康寿命

健康寿命とは、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」のことです。

久留米市では、厚生労働省研究班が公開している「健康寿命算定プログラム」を用いて、独自に健康寿命と平均寿命を算出しています。

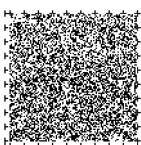
久留米市の健康寿命は、平成22年から令和2年の間で、男性2.19年、女性1.39年延びていますが、それ以上に平均寿命が延びており、「健康寿命の延びが平均寿命の延びを上回ること」については達成できていません。

[健康寿命と平均寿命の推移(久留米市独自算出)]

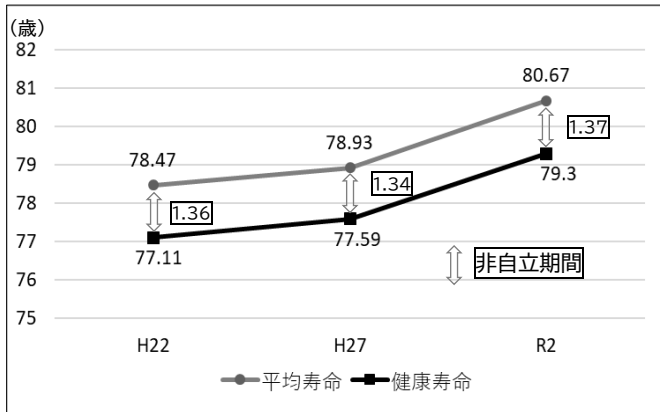
性別	項目	H22(2010)	H27(2015)	R2(2020)	延び [R2-H22]
男性	①平均寿命	78.47	78.93	80.67	2.20
	②健康寿命	77.11	77.59	79.30	2.19
	非自立期間 (①-②)	1.36	1.34	1.37	0.01
女性	①平均寿命	85.26	86.14	86.65	1.39
	②健康寿命	82.14	82.95	83.52	1.38
	非自立期間 (①-②)	3.12	3.19	3.13	0.01

※ 非自立期間：要介護2以上の期間

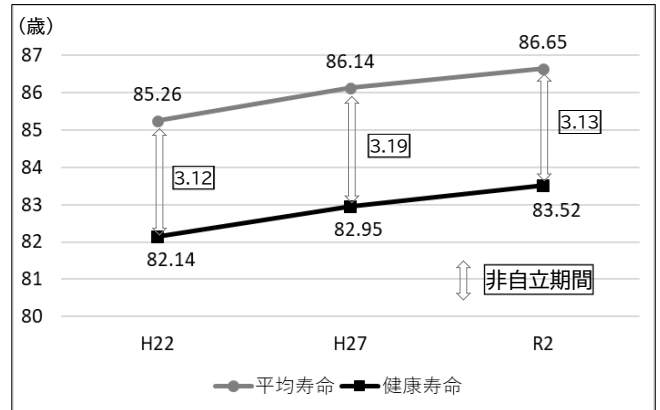
※ 平均寿命は、「市区町村別生命表」とは算出方法が異なるため一致しません。



(男性)



(女性)



【健康寿命の算定方法】

健康寿命について、国は、下記の二つの算定方法を示しています。

①日常生活に制限のない期間の平均

国民生活基礎調査の中での「あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。」との質問への回答に基づく方法。

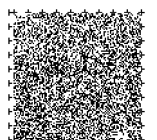
②日常生活動作が自立している期間の平均

介護保険の要介護度の要介護2以上を不健康な状態（非自立）とし、それ以外を健康（自立）な状態とする方法。

なお、国は、①の方法で健康寿命を算定していますが、市町村には②の算定方法を示しているため、本市では②の方法で健康寿命を算定しています。

【各年次の健康寿命及び平均寿命の算定に用いたデータ】

算定年次	項目	出典データ
平成 22 年健康寿命 及び平均寿命 (H24 第 2 期計画策定時)	人口	2010 (H22) 年国勢調査
	要介護認定者数	平成 22 年度久留米市介護保険事業報告
	地域生命表	平成 17 年市区町村別生命表
	簡易生命表	平成 22 年簡易生命表
平成 27 年健康寿命 及び平均寿命 (H29 第 2 期計画中間評価時)	人口	2015 (H27) 年国勢調査
	要介護認定者数	平成 27 年度久留米市介護保険事業報告
	地域生命表	平成 22 年市区町村別生命表
	簡易生命表	平成 27 年簡易生命表
令和 2 年健康寿命 及び平均寿命 (R4 第 2 期計画最終評価時)	人口	2020 (R2) 年国勢調査
	要介護認定者数	令和 2 年度久留米市介護保険事業報告
	地域生命表	平成 27 年市区町村別生命表
	簡易生命表	令和 2 年簡易生命表

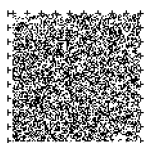


【参考】

国民健康保険中央会国保データベース（KDB）システムによる国、福岡県との比較

国、福岡県と久留米市の状況を比較すると、男性、女性ともに非自立期間についてはほとんど差がなく、健康寿命と平均寿命についてもほぼ同様の状況にあります。

公表年度			R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
算 定 年			H29	H30	R1	R2	R3
健康寿命 (平均自立期間)	男性	久留米市	79.4	79.1	79.4	79.4	79.7
		福岡県	79.3	79.5	79.7	80.1	79.8
		国	79.6	79.8	79.9	80.1	80.0
	女性	久留米市	83.5	83.3	83.2	83.8	83.8
		福岡県	84.1	84.2	84.2	84.6	84.4
		全国	84.0	84.0	84.2	84.4	84.3
平均寿命 (平均余命)	男性	久留米市	80.9	80.6	80.9	81.0	81.3
		福岡県	80.7	81.0	81.1	81.5	81.2
		全国	81.1	81.3	81.5	81.7	81.5
	女性	久留米市	86.9	86.6	86.6	87.2	87.0
		福岡県	87.3	87.4	87.4	87.8	87.5
		全国	87.3	87.3	87.5	87.8	87.6
非自立期間 (平均自立期間 －平均余命)	男性	久留米市	1.5	1.5	1.5	1.6	1.6
		福岡県	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4
		全国	1.5	1.5	1.6	1.6	1.5
	女性	久留米市	3.4	3.3	3.4	3.4	3.2
		福岡県	3.2	3.2	3.2	3.2	3.1
		全国	3.3	3.3	3.3	3.4	3.3

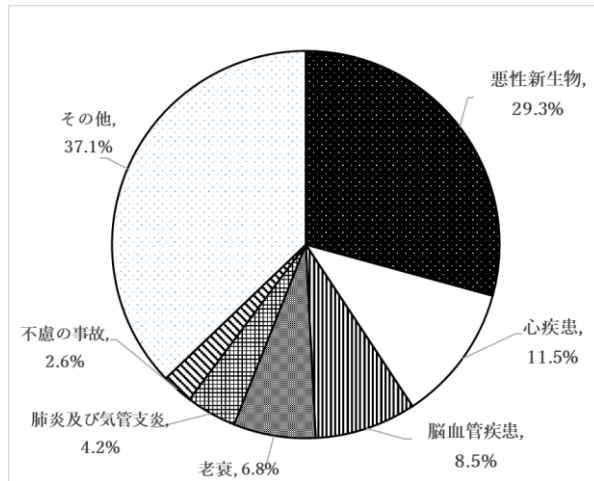


3 死因別死亡数の状況

死因別では、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の順となっていますが、生活習慣病等に起因する疾患による若年の死亡も目立ちます。

特に 50 歳代については、18.1%が生活習慣に起因する糖尿病、心疾患、脳血管疾患、腎疾患（悪性新生物を除いた疾患）により死亡しています。

〔令和 3 年 死因別死亡数割合〕



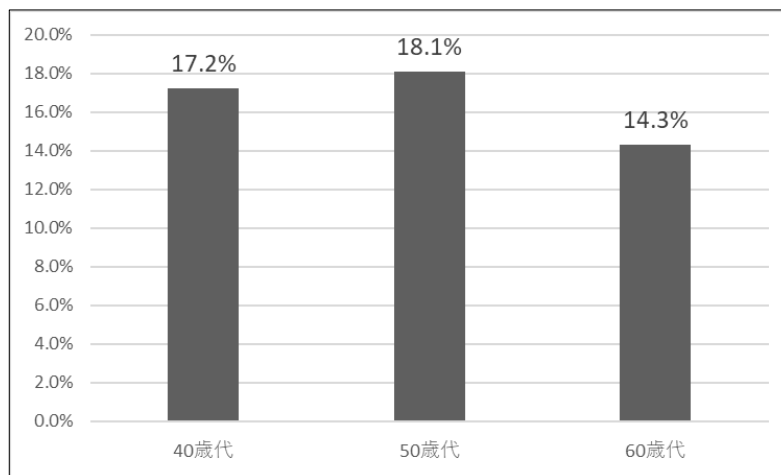
出典：令和 3 年版保健統計年報（福岡県）

〔糖尿病に起因した死亡者数（年代別）推移〕

年代	男性					女性				
	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3
30 歳代	1									
40 歳代	1									
50 歳代	3	1	2	4	4			2		
60 歳代	3	8	6	7	9	3		1	1	1
70 歳代	10	6	11	12	11	5	5	3	7	3
80 歳代～	16	9	11	7	12	15	11	13	24	15

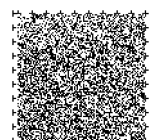
出典：令和 3 年版保健統計年報（福岡県）

〔令和 3 年 生活習慣病による年代別死亡数割合〕



※生活習慣病…糖尿病、循環器系の疾患、脳血管疾患、腎不全

出典：令和 3 年版保健統計年報（福岡県）



4 国民健康保険医療費の状況

令和4年度の久留米市国民健康保険の医療費は228億円であり、精神疾患に起因したものに次いで、糖尿病、関節疾患、高血圧症、慢性腎不全（透析あり）、脂質異常症の順に医療費が高く、生活習慣病に起因した疾患の割合が高くなっています。特に糖尿病については、平成27年度から毎年第2位の医療費となっています。

〔国民健康保険医療費状況〕

年度	R2年度		R3年度		R4年度	
被保険者数	66,278人		64,479人		62,746人	
医療費総額	229億円		231.5億円		228億円	
一人当たり	345,783円		359,033円		363,536円	
疾患別	疾患名	(億円)	疾患名	(億円)	疾患名	(億円)
1位	統合失調症	15.3	統合失調症	14.8	統合失調症	13.8
2位	糖尿病	11.2	糖尿病	11.5	糖尿病	12.1
3位	関節疾患	8.2	関節疾患	8.5	うつ病	7.7
4位	うつ病	8.1	うつ病	8.1	関節疾患	7.4
5位	高血圧症	7.4	高血圧症	7.3	高血圧症	6.9
6位	慢性腎不全（透析あり）	6.5	慢性腎不全（透析あり）	6.4	慢性腎不全（透析あり）	6.4
7位	肺がん	5.7	脂質異常症	5.5	脂質異常症	5.0
8位	脂質異常症	5.5	骨折	5.1	骨折	4.9
9位	骨折	4.9	肺がん	5.0	肺がん	4.8
10位	大腸がん	4.5	不整脈	4.9	不整脈	4.6

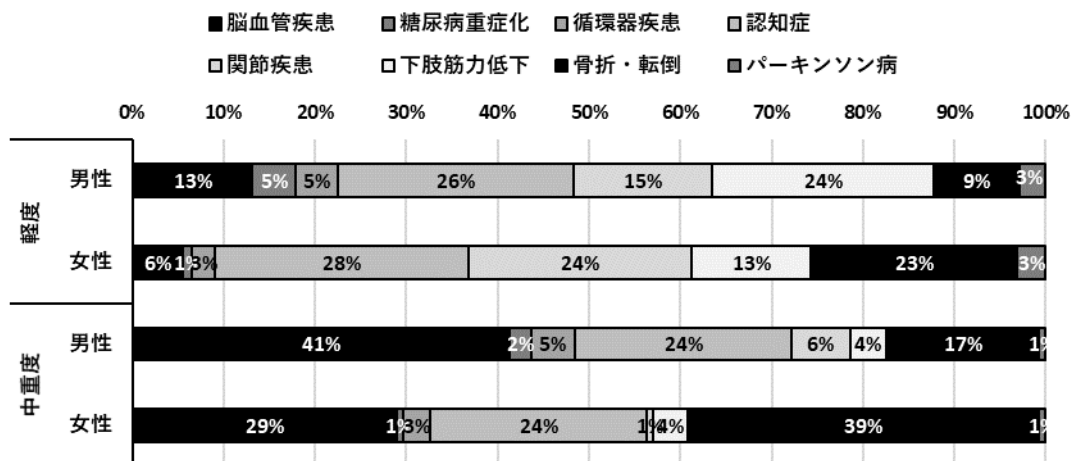
5 要介護原因の状況

新規認定者の原因疾患をみると、軽度（要支援1～要介護2）認定者では、男女問わず、認知症が最も多くなっています。また、関節疾患と下肢筋力低下を合わせたロコモティブシンドロームの要因も多く、認知症と合わせると4～5割を占めます。

中重度（要介護3～5）認定者では、男性は脳血管疾患、女性は骨折・転倒が最も多く、女性は、軽度、中重度ともに骨折・転倒の割合が多い傾向にあります。

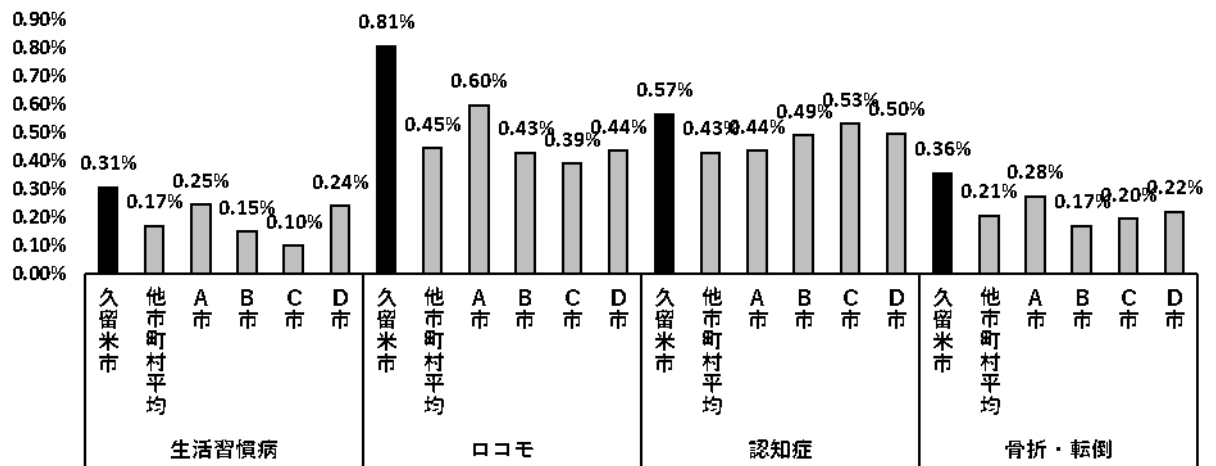
第2号被保険者（40歳～64歳）の新規認定者の原因疾患をみると、軽度、中重度ともに脳血管疾患が最も多い状況です。この中では、糖尿病を背景とした脳血管疾患などで、若くして突然要介護5に認定される事例も発生しています。

〔第1号被保険者 新規認定者の原因疾患〕



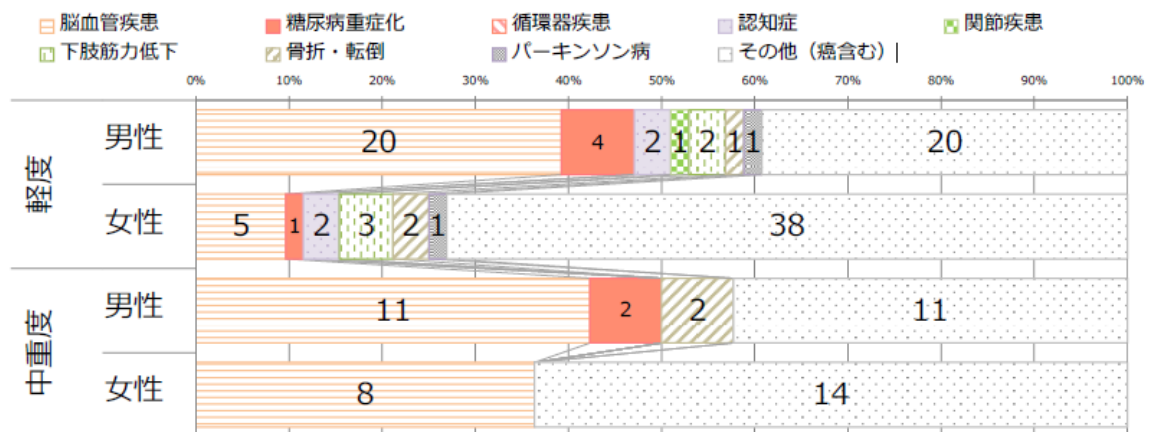
出典：「久留米市第9期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」策定に向けた各種調査等報告書

[第 1 号被保険者 新規認定者原因疾患ごとの発生率比較]

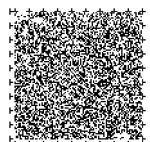


出典：「久留米市第 9 期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」策定に向けた各種調査等報告書

[第 2 号被保険者 新規認定者の原因疾患]



出典：令和 4 年度久留米市介護給付等データ分析業務



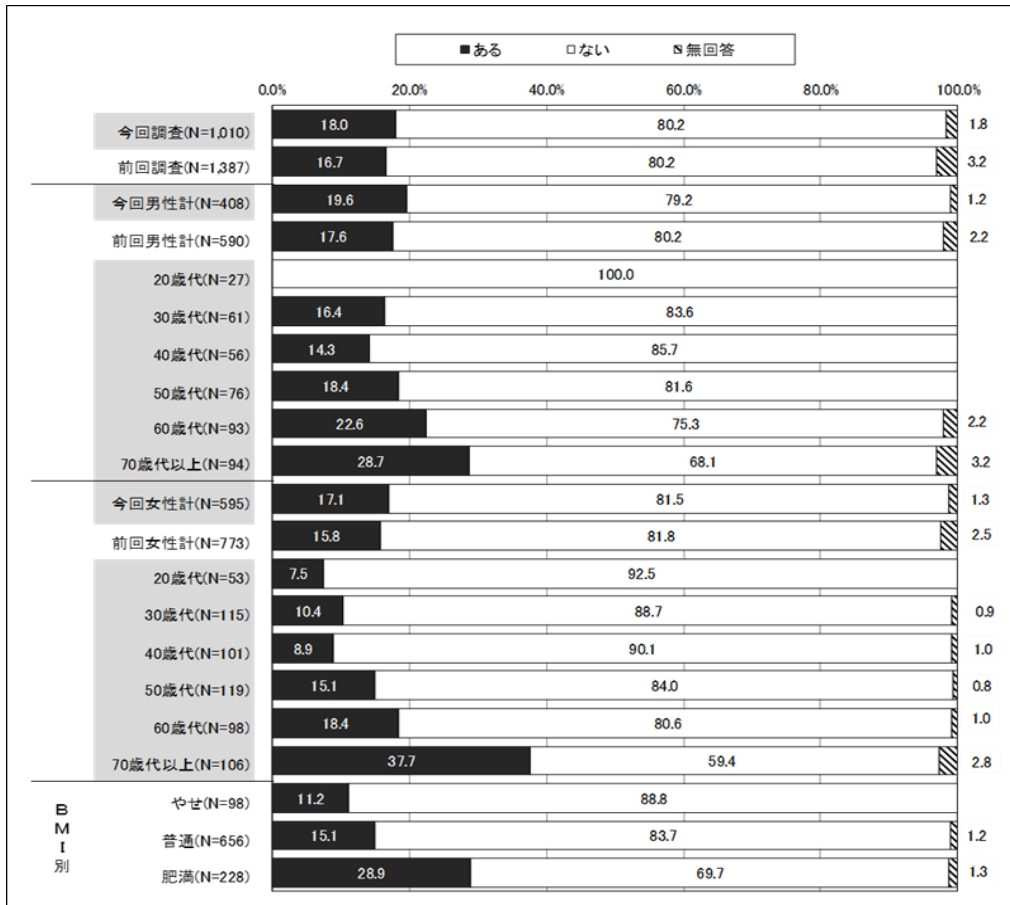
6 健康状態に関する意識と生活習慣

(1) 市民の主観的な健康に関する意識

令和4年度に実施した「健康に関するアンケート調査」において、健康上の問題で日常生活に何か影響があると答えた人の割合は、男女ともに前回調査（平成29年度実施）を上回っており、健康に影響があると認識している人が多くなっています。

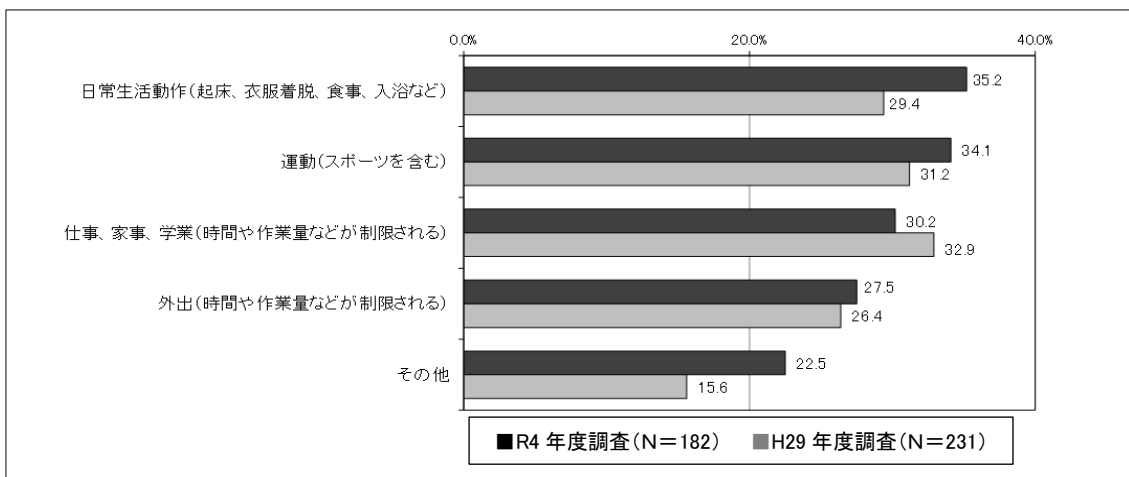
その影響の内容は、「日常生活動作」が最も多く、年齢別では50歳代と60歳代で高い傾向にあります。

〔健康上で日常生活に何か影響がある人の割合〕



出典：令和4年度久留米市健康に関するアンケート調査

〔日常生活に影響を感じている内容〕



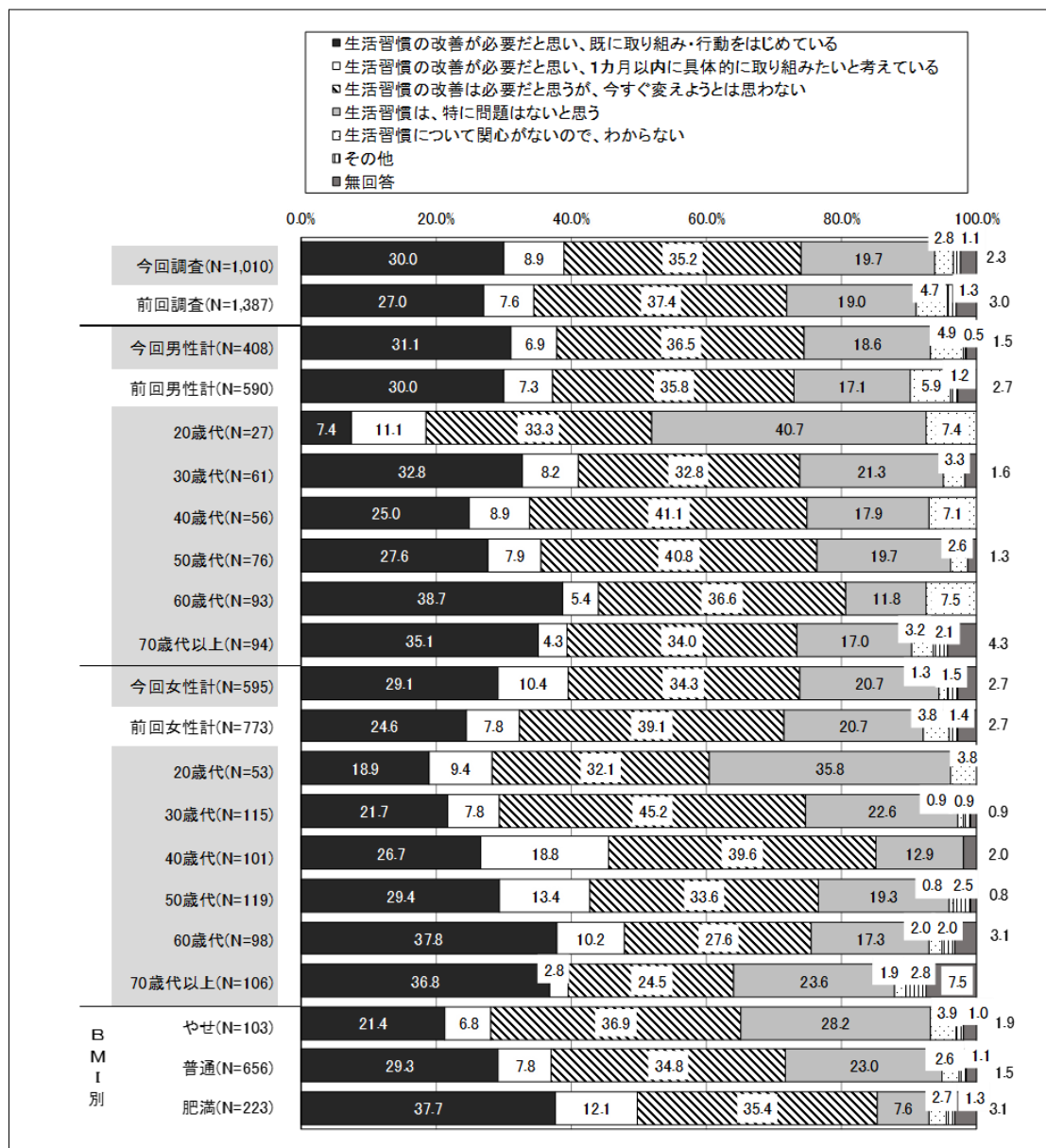
出典：令和4年度久留米市健康に関するアンケート調査

(2) 生活習慣の改善の意識

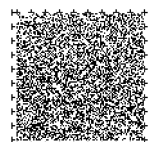
同調査において、生活習慣の改善に関する考えについて「生活習慣の改善が必要だ」と思い、既に取組・行動をはじめている」と回答した人の割合は30%で、前回調査を上回りました。しかし、最も多くの35.2%が「生活習慣の改善は必要だと思うが、今すぐ変えようとは思わない」と回答しており、生活習慣の改善の重要性を認識していません。

男女ともに年齢が上がるほど、「生活習慣の改善が必要だ」と思い、既に取組・行動をはじめている」と回答した人の割合が増加傾向にあります。一方、年齢が下がるほど「生活習慣は特に問題ないと思う」、「関心がないのでわからない」と回答する人の割合が多くなる傾向にあります。

[生活習慣の改善の必要性]

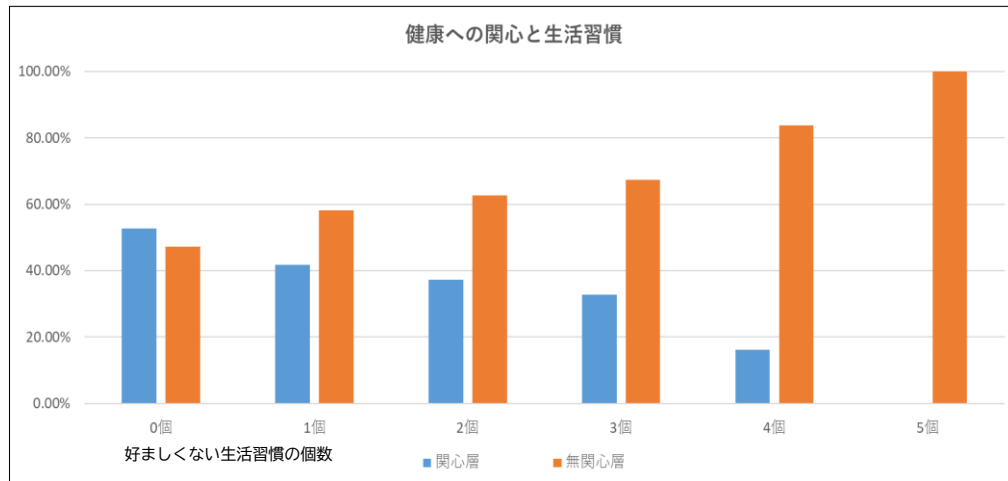


出典：令和4年度久留米市健康に関するアンケート調査



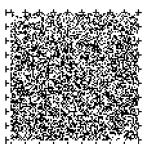
(3) 健康への関心の有無と生活習慣の関連

同調査で、「生活習慣の改善は必要だと思うが、今すぐ変えようとは思わない」や「生活習慣について関心がないのでわからない」と回答した、健康への関心が薄い層について、生活習慣の状況をみると、健康への関心が薄い層ほど、運動習慣がない、喫煙習慣があるなどの好ましくない生活習慣の数が多くなる傾向があります。



※好ましくない生活習慣:「運動習慣がない」・「喫煙習慣がある」・「飲酒習慣がある」・「口腔ケアを受けていない」・「朝食を食べない」

出典：令和4年度久留米市健康に関するアンケート調査



Ⅱ 目標・評価指標に関連する現状値等データ

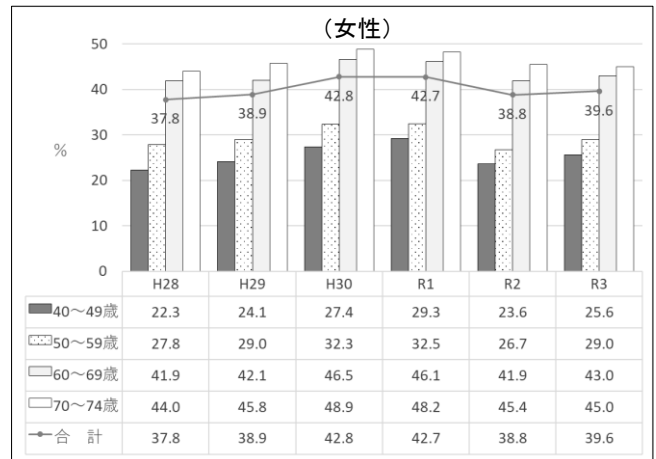
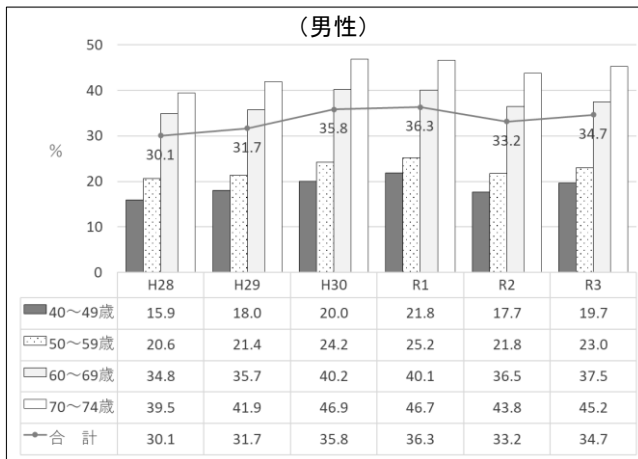
計画には、目標、評価指標、現状値、目標値を記載しており、この資料編にはそれらの数値等の推移を記載しています。

1 重点課題・目標・取組（第4章関連）

（1）糖尿病の発症予防・重症化予防に向けた保健事業の強化

内容	参照頁
【発症予防】 糖尿病有病者数（糖尿病が強く疑われる者）の状況	26 頁
【重症化予防】 糖尿病腎症の年間新規透析導入患者数の状況	27 頁

【年代別特定健康診査受診率の状況】



【令和3年度 特定保健指導対象者・未開始者数の状況】

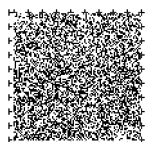
区分	対象者数	開始者数	未開始者数	未開始率	年度内実施者数	実施率
動機付け支援	1,404 人	284 人	1,120 人	79.8%	274 人	19.5%
積極的支援	461 人	88 人	373 人	80.9%	80 人	17.4%
対象者全体	1,865 人	372 人	1,493 人	80.1%	354 人	19.0%

【医療未受診者・治療中断者数の状況】

項目	年度	勧奨対象者	勧奨による医療受診者	医療機関につながった割合
医療未受診者	R2	15 人	7 人	46.7%
	R3	25 人	15 人	60%
治療中断者	R2	110 人	10 人	9.1%
	R3	118 人	21 人	17.8%

（2）生活習慣改善に向けた健康状態の見える化や支援の強化

内容	参照頁
運動習慣者（1日30分以上の運動を週2回以上実施している者）の割合	15 頁
バランスの良い食事を摂っている者の割合	13 頁
健康管理アプリダウンロード数	33 頁



2 ライフコースアプローチを意識した健康づくりの推進（第5章関連）

（1）子ども

内容	参照頁
児童における肥満傾向児の割合（小学5年生）	13 頁
1 週間の総運動時間（体育授業を除く。）が 60 分未満の児童の割合（小学5年生）	17 頁
10 代から喫煙習慣がある者の割合	21 頁
3 歳児でむし歯のない者の割合	23 頁
12 歳児のむし歯の平均本数	23 頁

（2）働く世代

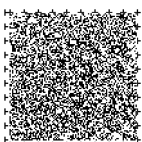
内容	参照頁
20 歳～60 歳代男性肥満者の割合	13 頁
40 歳～60 歳代女性肥満者の割合	13 頁
20 歳～64 歳の運動習慣者の割合	15 頁
20 歳～59 歳の睡眠で休養がとれている者の割合	18 頁
20 歳～60 歳代のストレス解消法を持っている者の割合	32 頁
特定健康診査受診率・特定保健指導実施率	25 頁
20 歳～64 歳の健康管理アプリダウンロード数	33 頁

（3）高齢者

内容	参照頁
BMI20 以下の高齢者（65 歳以上）の割合	13 頁
1 日の歩数の平均値（65 歳以上）	15 頁
関節症などの病気を治療中・後遺症がある高齢者の割合	32 頁
いずれかの市民活動を行っている者の割合	33 頁

（4）女性

内容	参照頁
BMI18.5 未満の 20 歳～30 歳代女性の割合	13 頁
妊娠中の飲酒者の割合	20 頁
妊婦の喫煙率	22 頁
妊婦歯科健診の受診率	24 頁
女性がん検診等の受診率	30 頁
骨粗しょう症検診の受診率	32 頁



3 基本的な取組の方向性ごとの目標と取組（第6章関連）

（1）栄養・食生活

【成人肥満者の割合】

区分	H13 年度	H18 年度	H24 年度	H29 年度	R4 年度
男性（20 歳～60 歳）	27.0%	32.1%	29.3%	27.9%	30.4%
女性（40 歳～60 歳）	17.9%	20.8%	16.9%	16.6%	20.4%

出典：国民健康・栄養調査（H13・H18 年度）、久留米市健康に関するアンケート調査（H24・H29・R4 年度）

【女性のやせの者の割合】

区分	H24 年度	H29 年度	R4 年度
20 歳～30 歳代全体	22.8%	20.3%	14.9%
20 歳代	22.1%	18.6%	22.6%
30 歳代	23.4%	20.1%	11.3%

出典：久留米市健康に関するアンケート調査（H24・H29・R4 年度）

【低栄養傾向（BMI20 以下）の高齢者（65 歳以上）の割合】

区分	H29 年度	R4 年度
65 歳以上全体	20.7%	21.0%
男性	16.3%	15.2%
女性	25.4%	26.7%

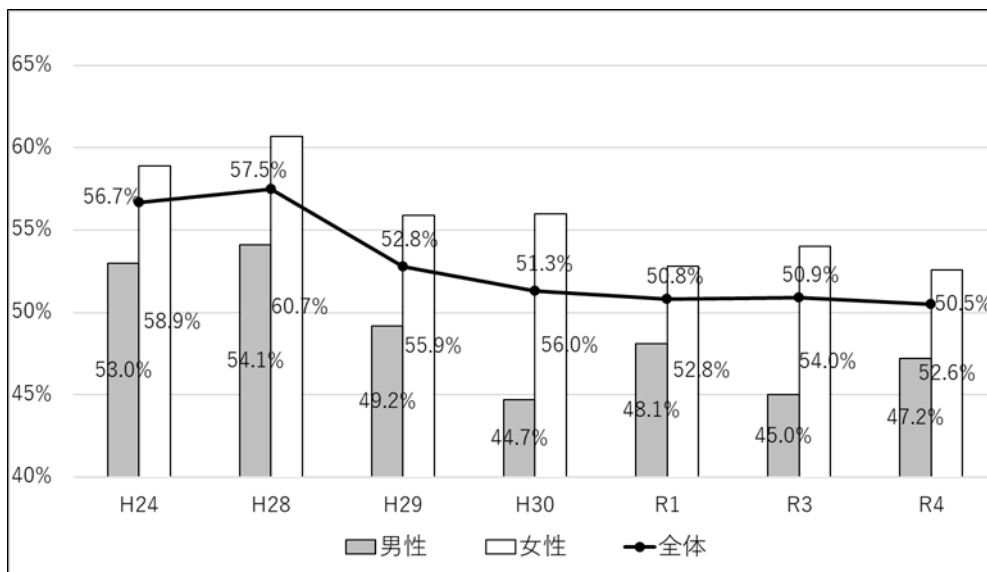
出典：久留米市健康に関するアンケート調査（H29・R4 年度）

【小学 5 年生の肥満傾向児の割合】

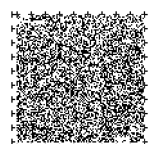
区分	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
小学 5 年男子	11.7%	調査未実施	12.5%	16.5%
小学 5 年女子	8.8%	調査未実施	10.6%	10.9%

出典：全国体力・運動能力、運動習慣等調査（小学 5 年生）

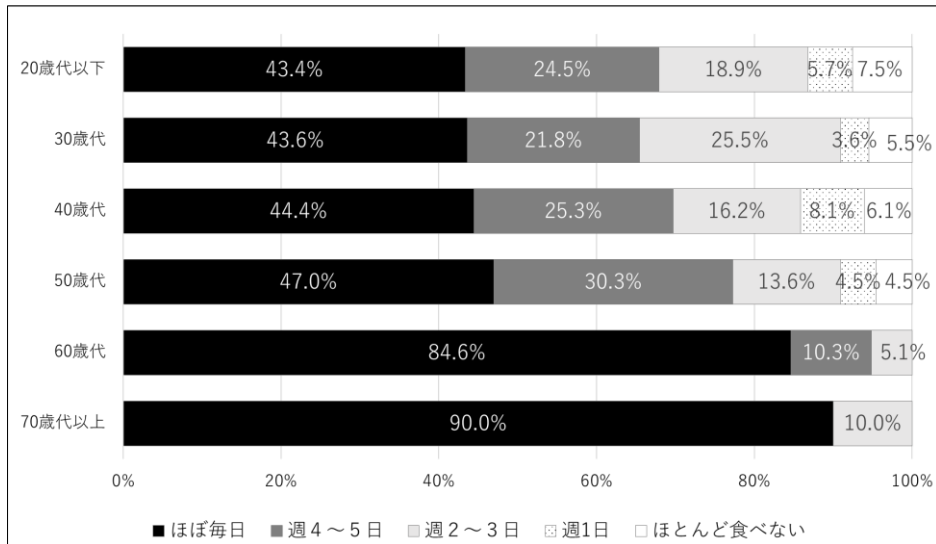
【主食・主菜・副菜をそろえた食事が 1 日 2 回以上の日がほぼ毎日の者の割合】



出典：H24：久留米市健康に関するアンケート調査、H28 以降：市政アンケートモニター

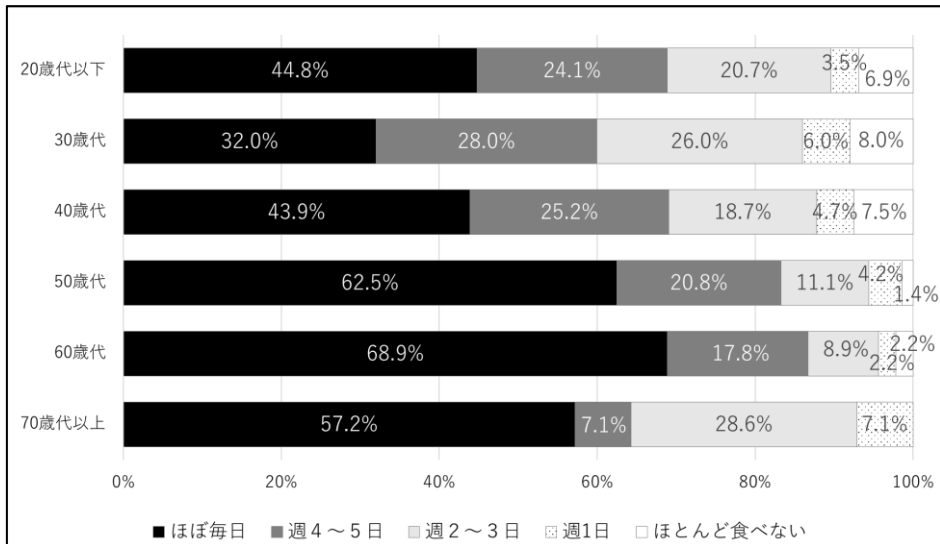


【令和 3 年 1 日 2 回以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をする週あたりの日数(年代別)】

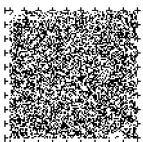


出典：令和 3 年市政アンケートモニター

【令和 4 年 1 日 2 回以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をする週あたりの日数(年代別)】

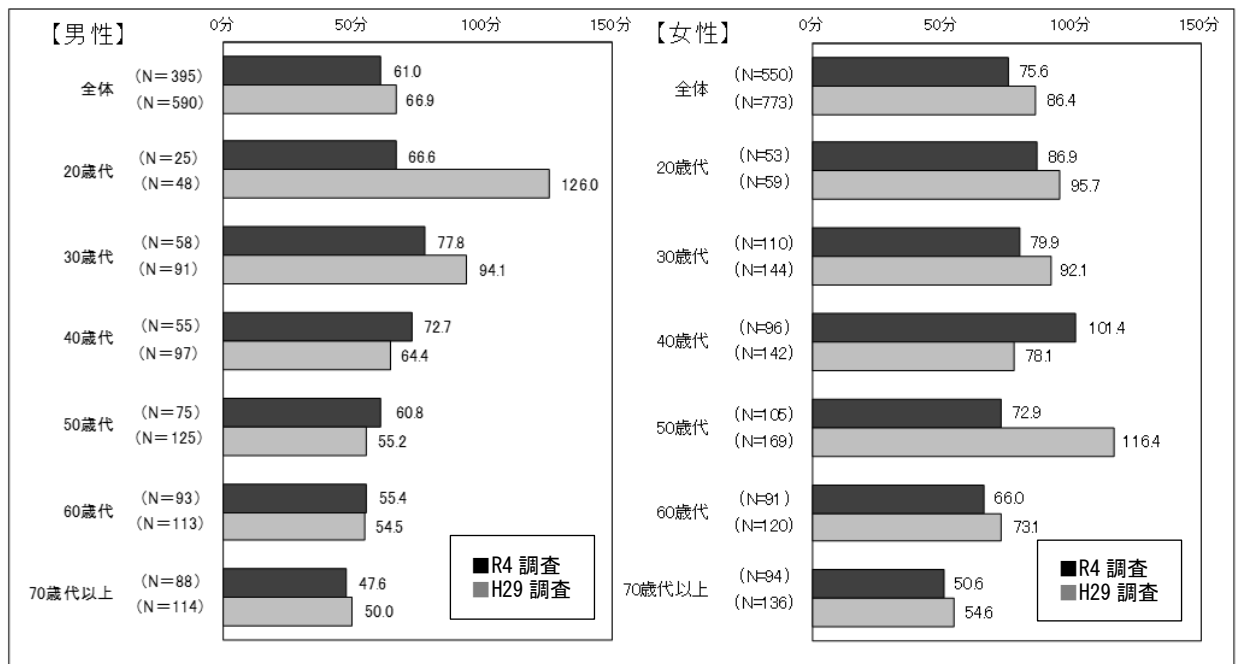


出典：令和 4 年市政アンケートモニター



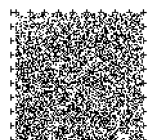
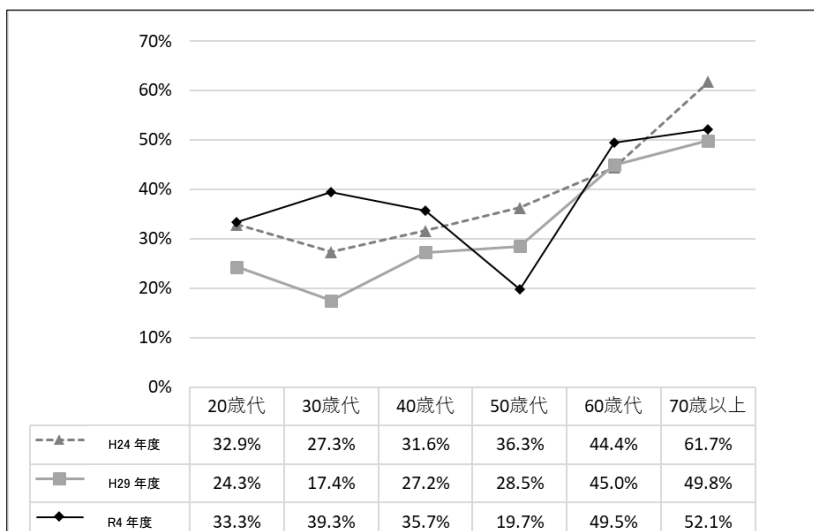
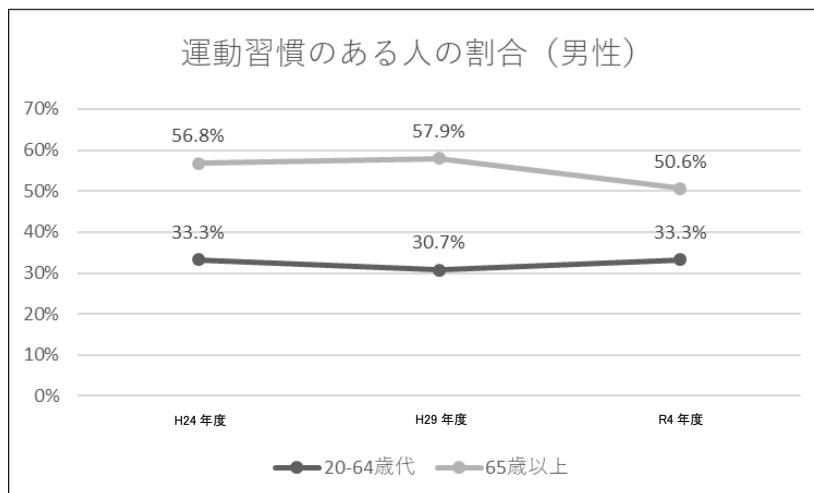
(2) 身体活動・運動

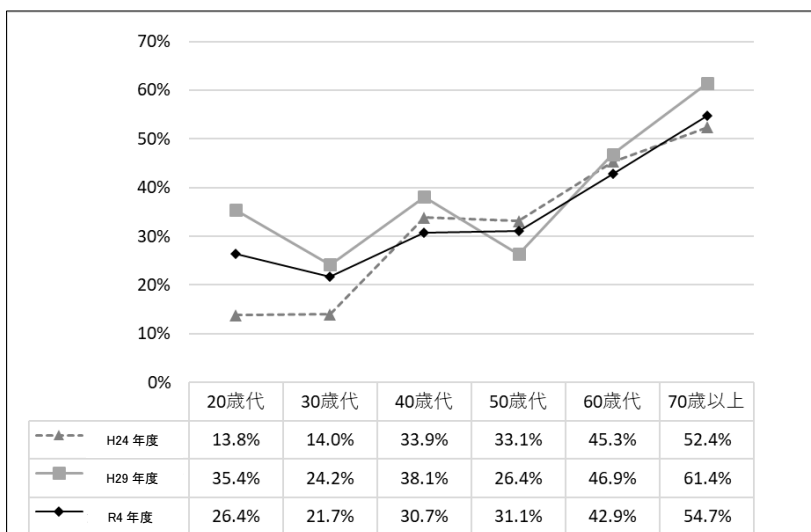
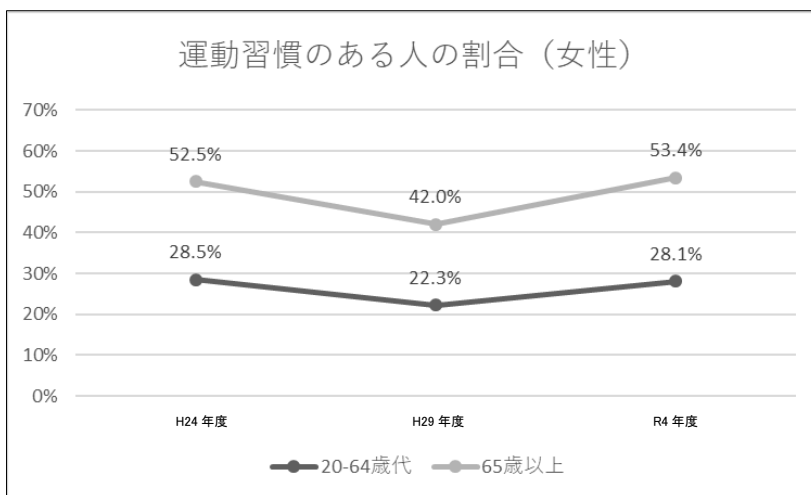
【1日あたりの平均歩行時間（性別・性・年齢別）】 ※目安：10分＝1,000歩で換算



出典：令和4年度久留米市健康に関するアンケート調査

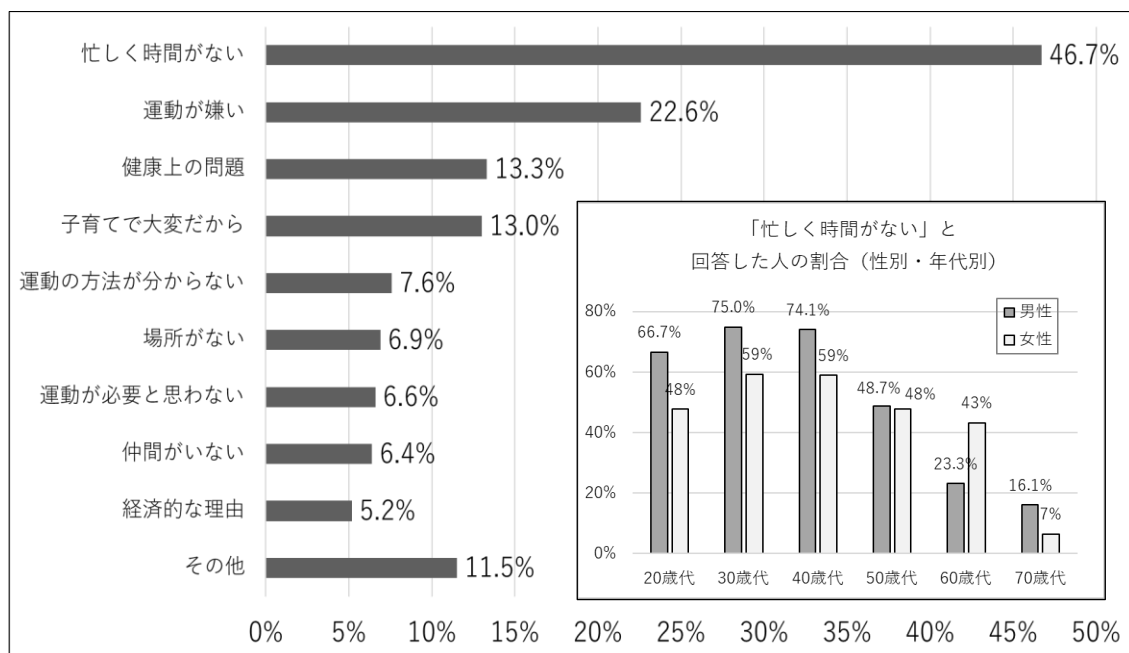
【運動習慣者（1日30分以上の運動を週2回以上実施している者）の割合】



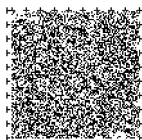


出典：久留米市健康に関するアンケート調査（H24・H29・R4 年度）

【運動をしない理由及び、うち「忙しく時間がない」と回答した者の割合】



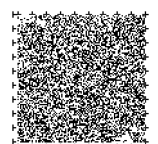
出典：令和4年度久留米市健康に関するアンケート調査



【1 週間の総運動時間（体育授業を除く）が 60 分未満の児童の割合】

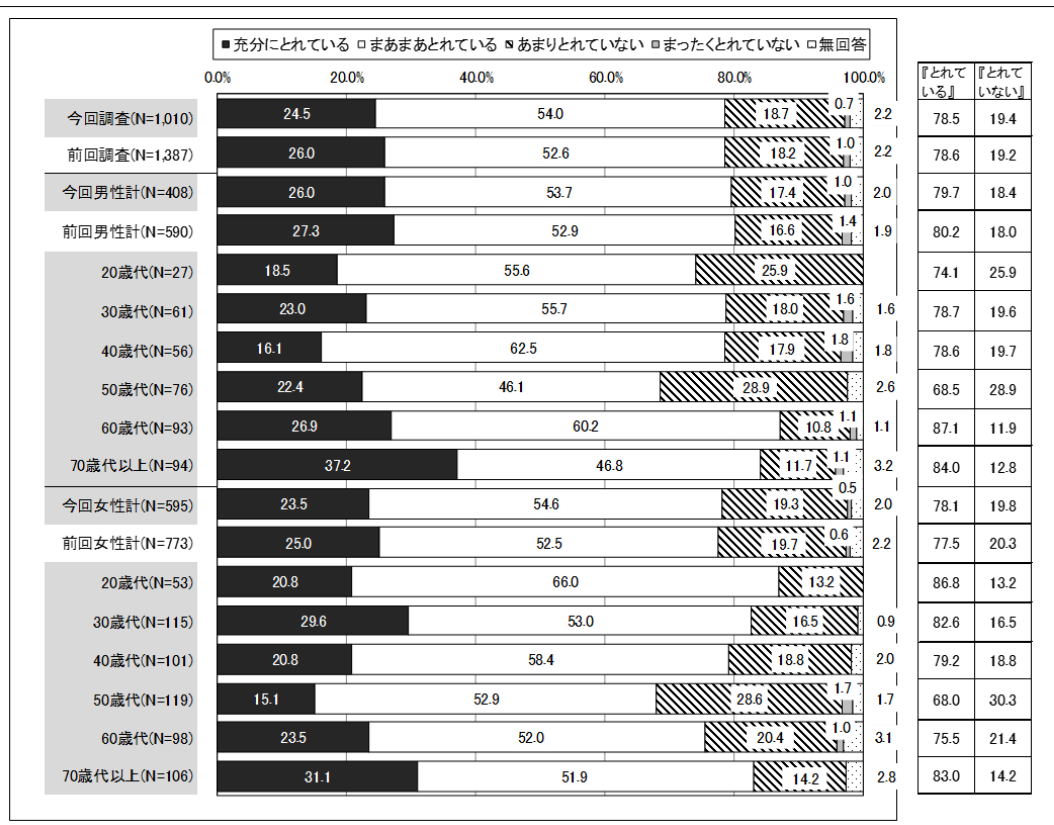
区分	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
小学 5 年男子	7.6%	調査未実施	8.1%	10.1%
小学 5 年女子	12.3%	調査未実施	13.3%	18.2%

出典：全国体力・運動能力、運動習慣等調査（小学 5 年生）



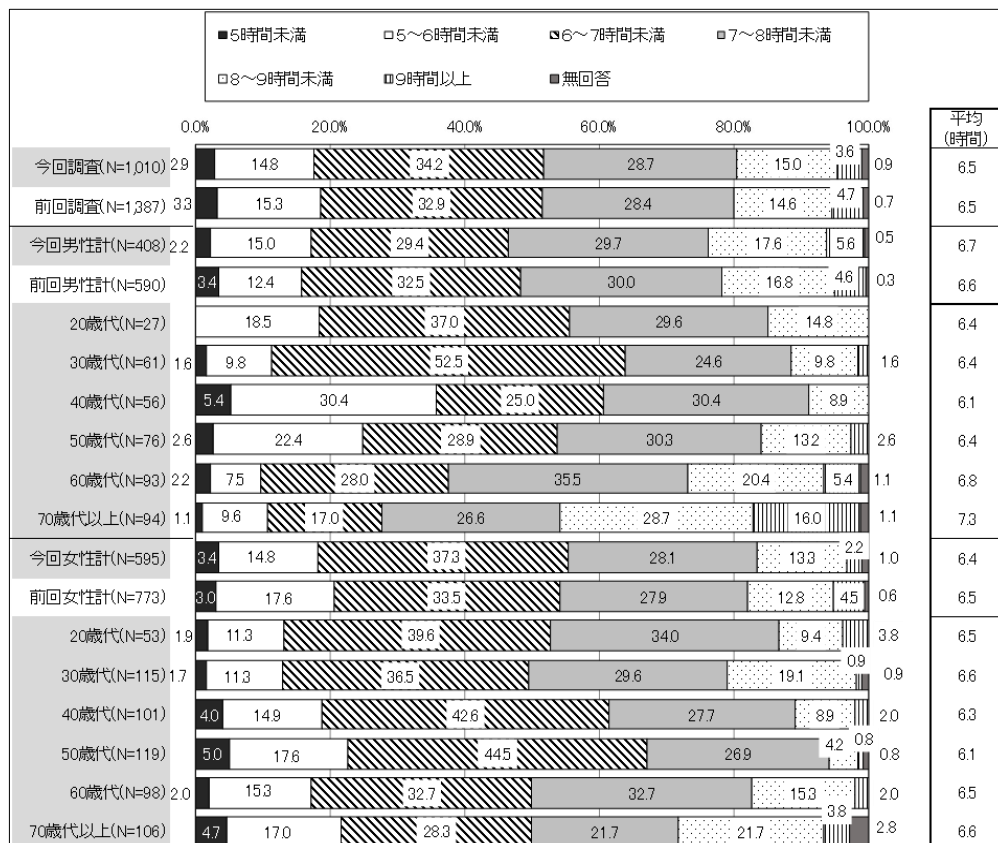
(3) 休養・睡眠

【睡眠状況（性別、性・年齢別）】



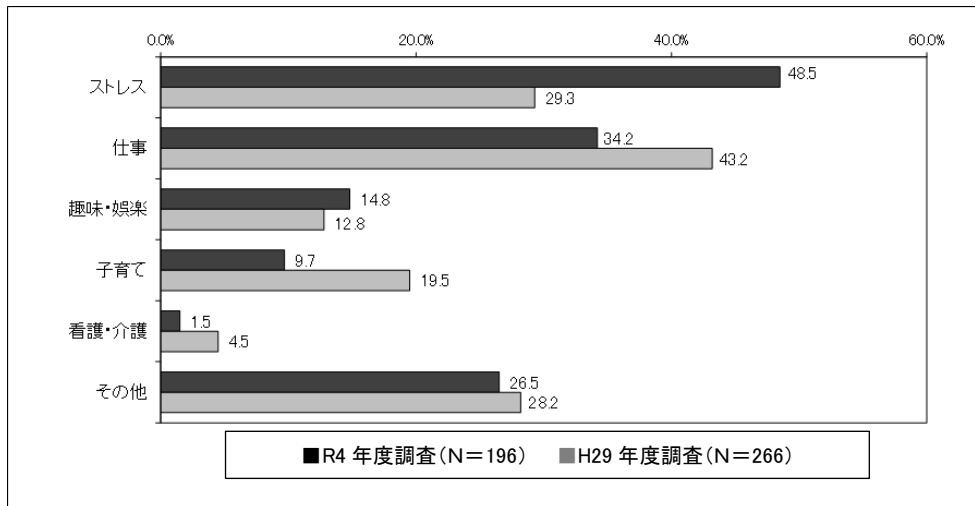
出典：令和4年度久留米市健康に関するアンケート調査

【平均睡眠時間（性別、性・年齢別）】



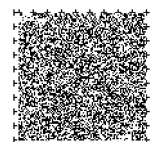
出典：令和4年度久留米市健康に関するアンケート調査

【睡眠不足の理由】



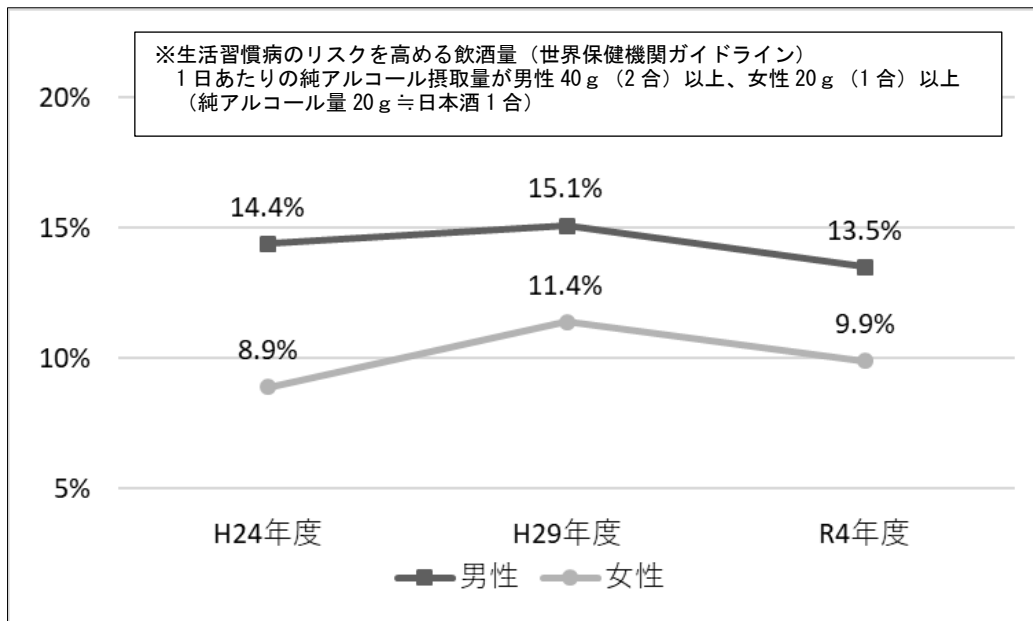
原因	性別	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代以上
仕事	男性	71.4%	58.3%	63.6%	45.5%	27.3%	8.3%
	女性	42.9%	26.3%	26.3%	47.2%	9.5%	6.7%
ストレス	男性	57.1%	25%	45.5%	40.9%	54.5%	41.7%
	女性	57.1%	52.6%	42.1%	50%	52.4%	66.7%
趣味・娯楽	男性	42.9%	25%	9.1%	9.1%	—	—
	女性	14.3%	10.5%	21.1%	22.2%	23.8%	—
子育て	男性	—	25%	9.1%	—	—	—
	女性	—	42.1%	26.3%	2.8%	4.8%	—
看護・介護	男性	—	—	—	—	—	8.3%
	女性	—	—	—	2.8%	4.8%	—
その他	男性	—	—	18.2%	40.9%	45.5%	41.7%
	女性	14.3%	10.5%	26.3%	27.8%	28.6%	40%

出典：令和 4 年度久留米市健康に関するアンケート調査



(4) 飲酒

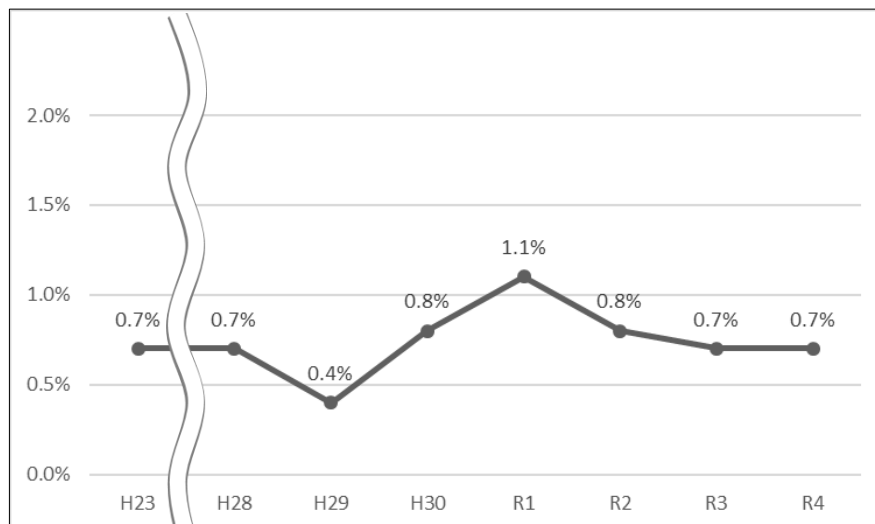
【生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている者の割合】



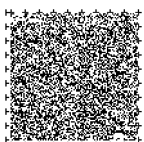
区分	H24 年度	H29 年度	R4 年度
全体	11.1%	12.8%	11.4%

出典：久留米市健康に関するアンケート調査（H24・H29・R4 年度）

【妊娠中の飲酒】

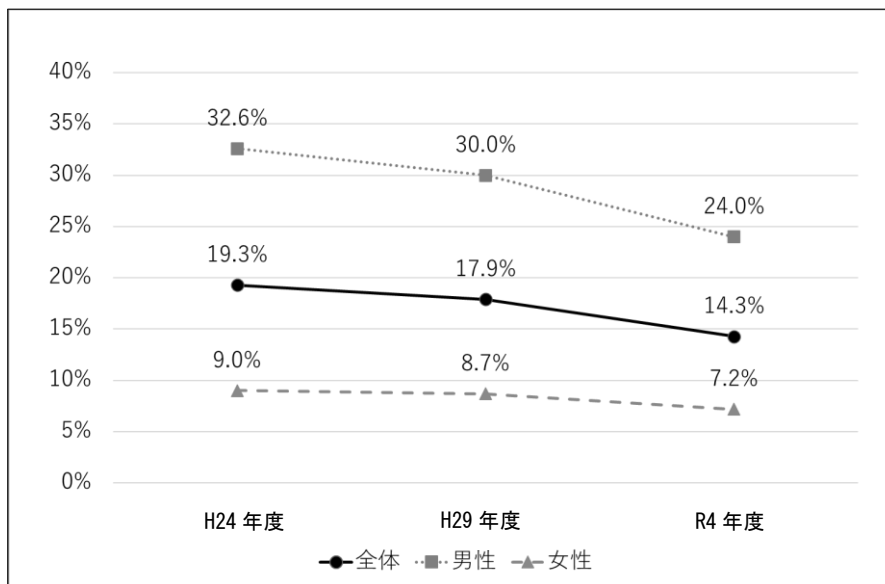


出典：4 か月児健診健やか親子アンケート調査



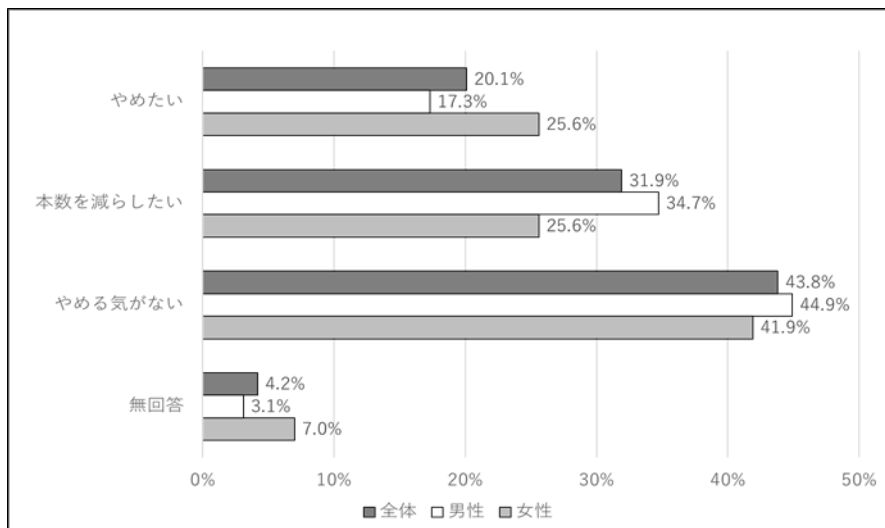
(5) 喫煙

【成人の喫煙率】



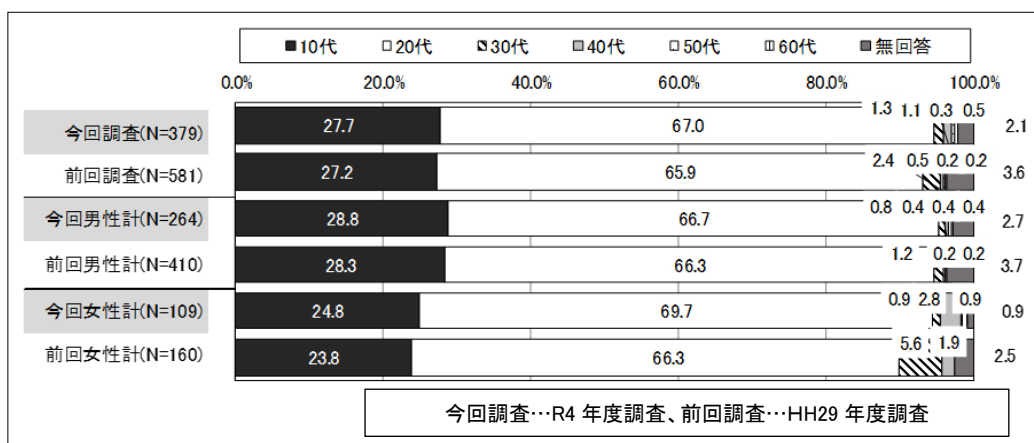
出典：久留米市健康に関するアンケート調査（H24・H29・R4 年度）

【喫煙者の禁煙意向】

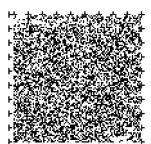


出典：令和 4 年度久留米市健康に関するアンケート調査

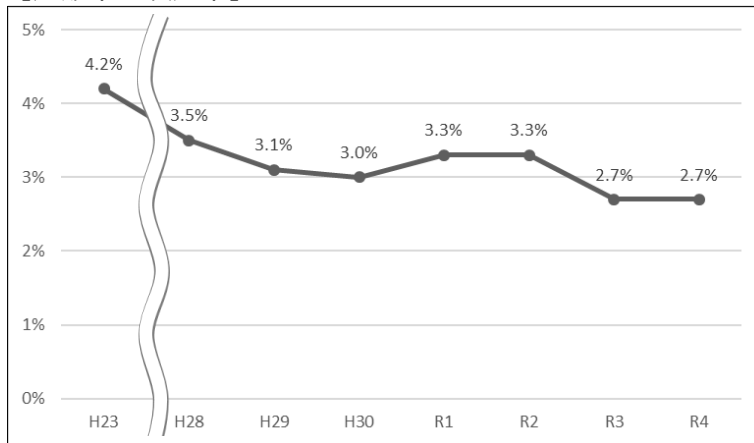
【10 代から喫煙習慣がある者の割合】



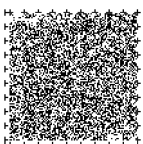
出典：令和 4 年度久留米市健康に関するアンケート調査



【妊娠中の喫煙率】

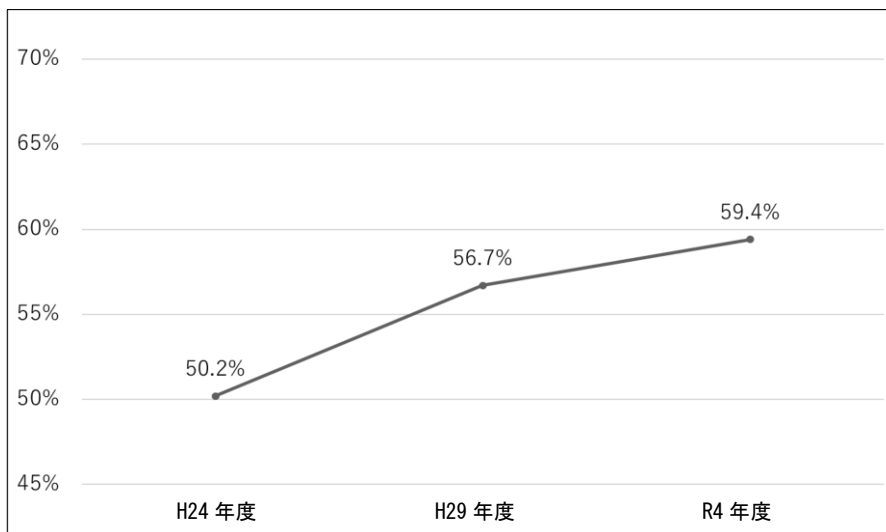


出典：4 か月児健診健やか親子アンケート調査



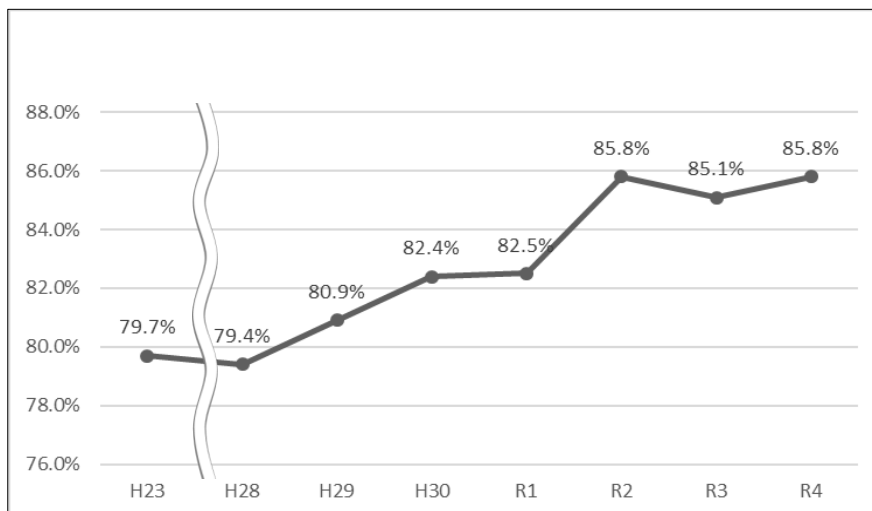
(6) 歯・口腔の健康

【1年以内に歯科健診・口腔ケアを受けた者の割合】



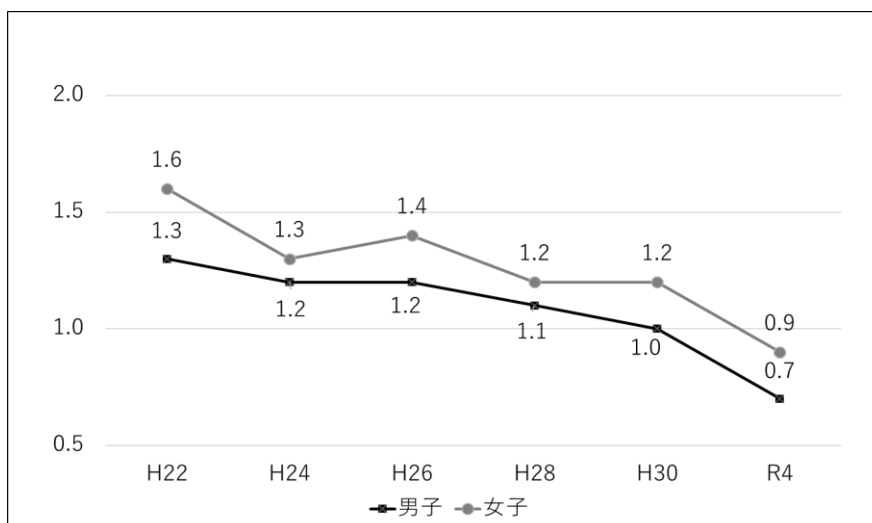
出典：久留米市健康に関するアンケート調査（H24・H29・R4 年度）

【3歳児でむし歯のない者の割合】

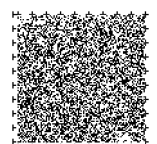


出典：久留米市3歳児歯科健診実施状況

【12歳児のむし歯の平均本数】



出典：学校保健統計調査

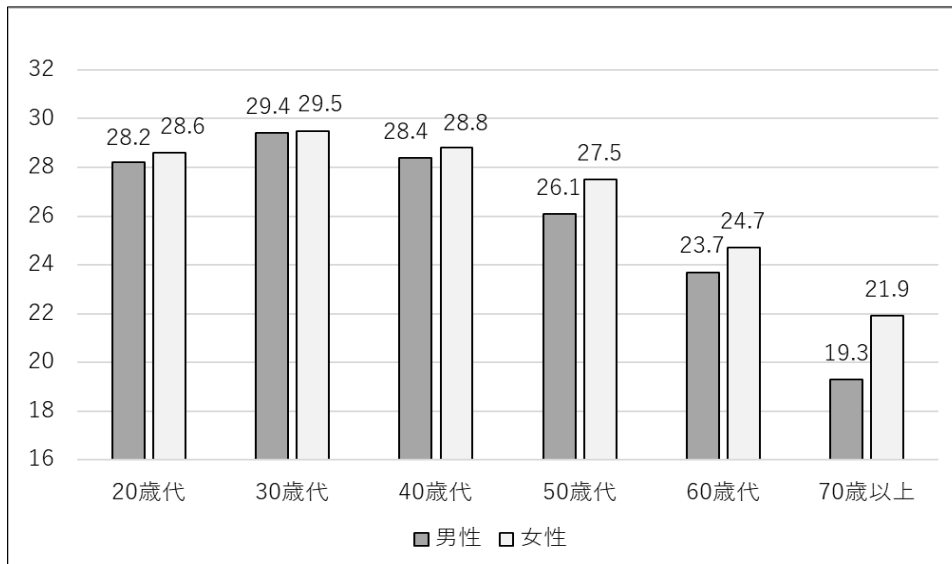


【妊婦歯科健診の受診率】

年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
受診率	35.0%	38.3%	37.3%	41.5%	41.4%

出典：妊婦歯科健診実施状況

【歯の平均本数（性別・年代別）】



出典：令和4年度久留米市健康に関するアンケート調査

【40歳で自分の歯が19歯以下の者の割合】

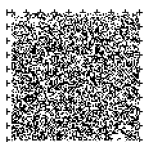
年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
全体	5.1%	5.1%	4.1%	3.4%
男性	8.1%	6.3%	5.2%	3.5%
女性	3.8%	4.6%	3.6%	3.3%

出典：8020 歯っぴー検診実施状況

【80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合】

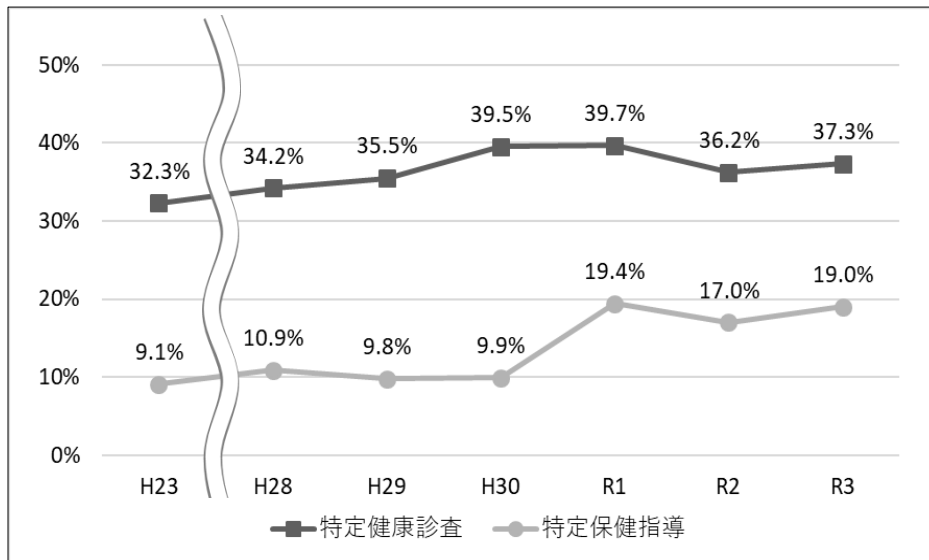
年度	H24 年度	H29 年度	R4 年度
割合	45.1%	43.5%	55.2%

出典：久留米市健康に関するアンケート調査（H24・H29・R4 年度）



(7) 糖尿病

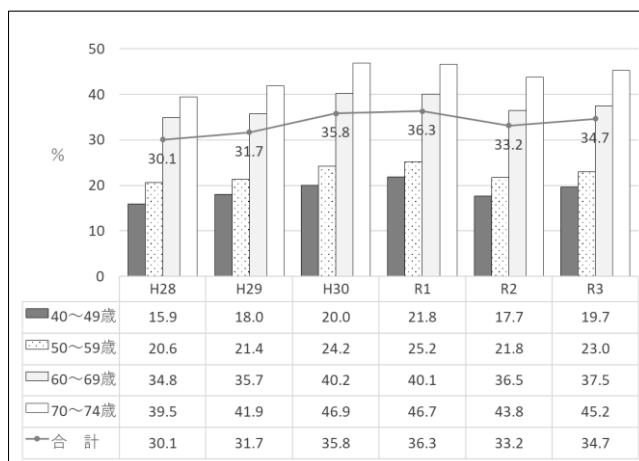
【特定健康診査・特定保健指導の実施率】



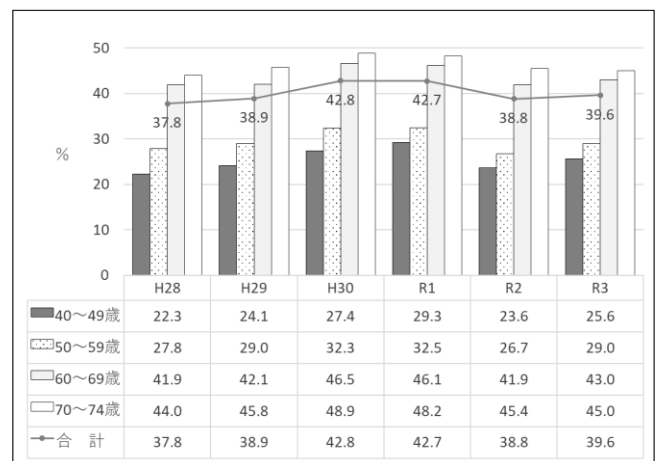
出典：特定健康診査等の実施状況に関する結果報告

【特定健康診査受診状況（性別・年齢階級別）】

(男性)

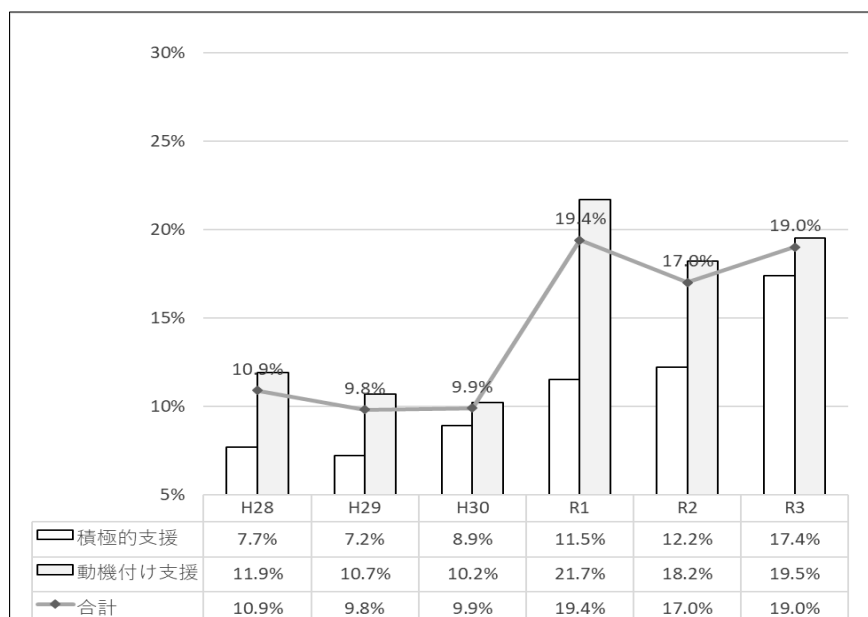


(女性)

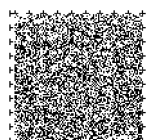


【特定保健指導実施状況】

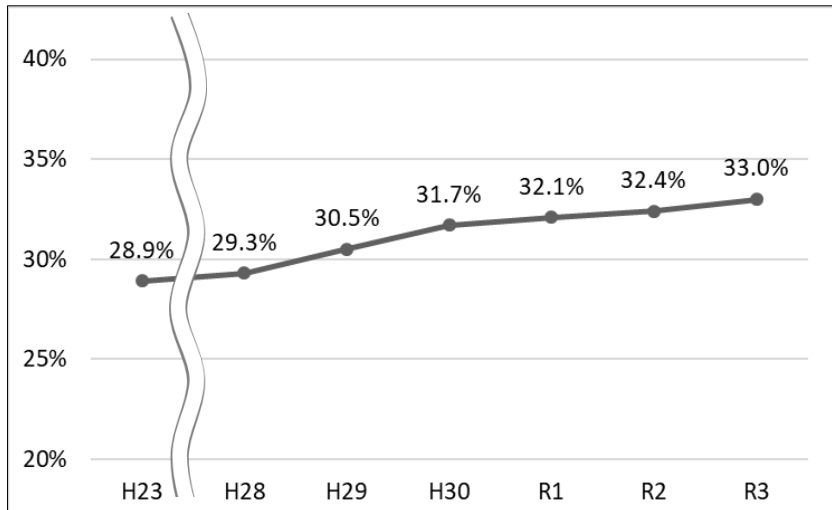
出典：特定健康診査等の実施状況に関する結果報告



出典：特定健康診査等の実施状況に関する結果報告

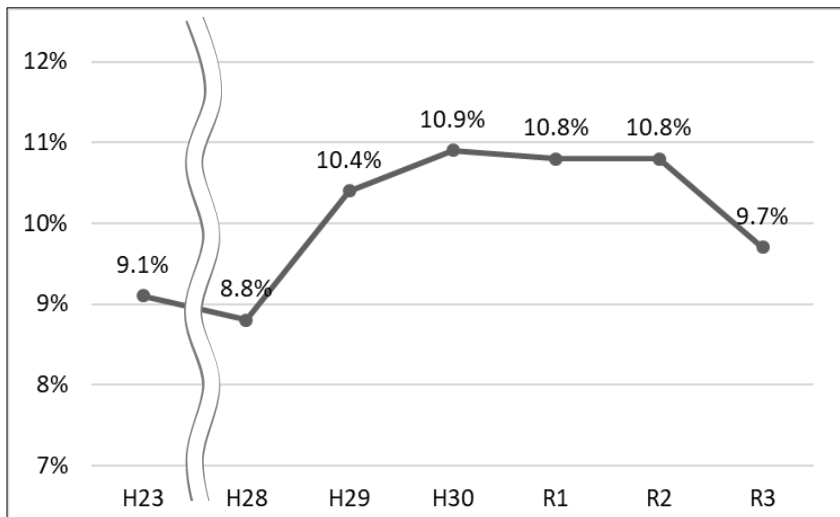


【メタボリックシンドロームの該当者・予備群】



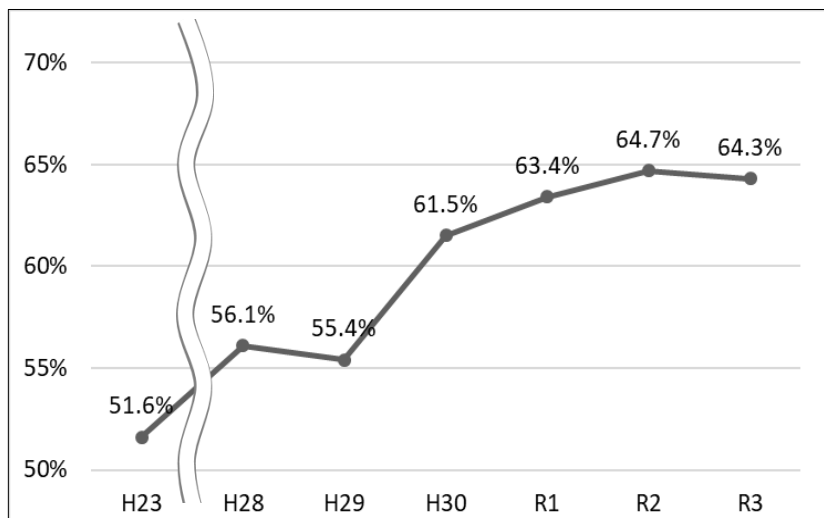
出典：特定健康診査等の実施状況に関する結果報告

【糖尿病有病者の割合】

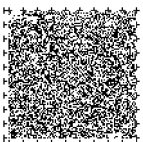


出典：特定健康診査等の実施状況に関する結果報告

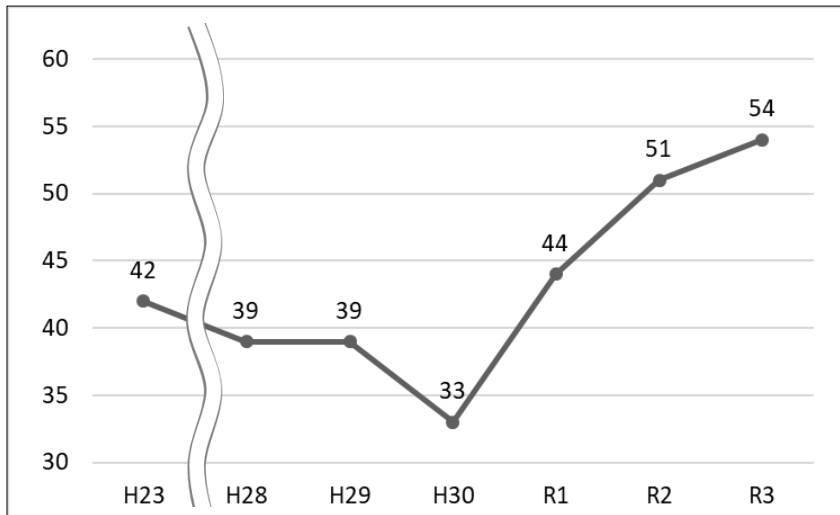
【糖尿病治療継続者の割合】



出典：特定健康診査等の実施状況に関する結果報告

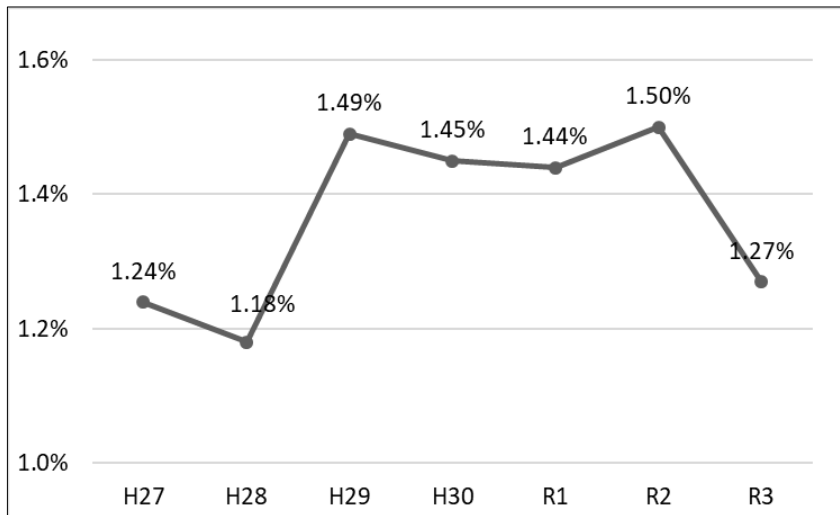


【糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数】

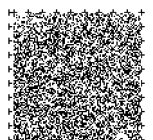


出典：更生医療意見書

【血糖コントロール不良者（HbA1c8.0以上）の割合】

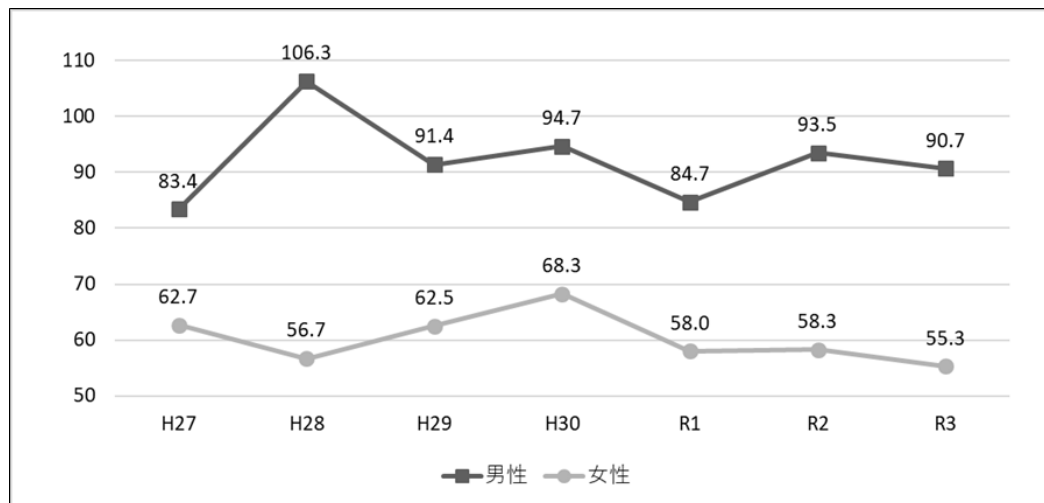


出典：特定健康診査等の実施状況に関する結果報告



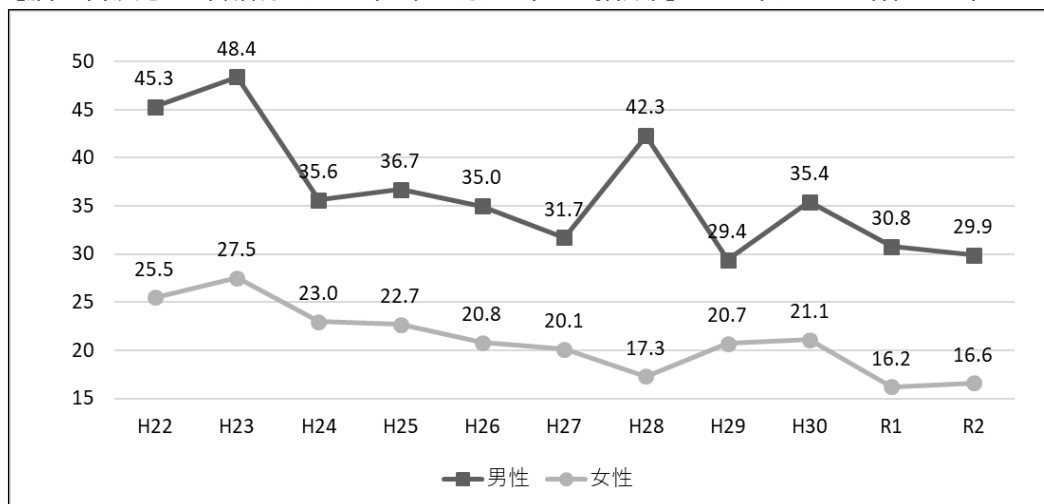
(8) 循環器病

【脳血管疾患の年齢調整死亡率（10万人当たり指数）】※基準人口：平成27年モデル



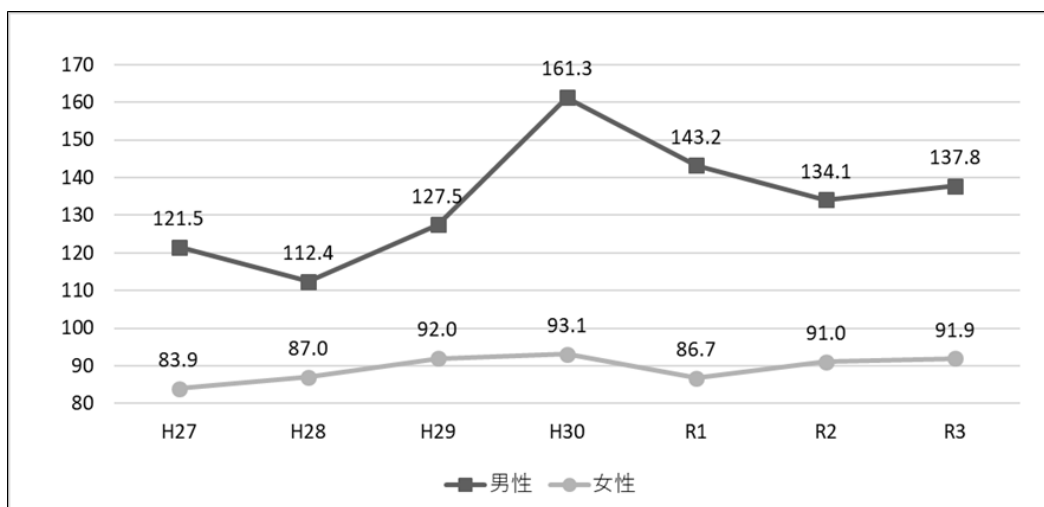
出典：人口動態統計

【脳血管疾患の年齢調整死亡率（10万人当たり指数）】※基準人口：昭和60年モデル

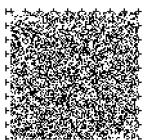


出典：人口動態統計

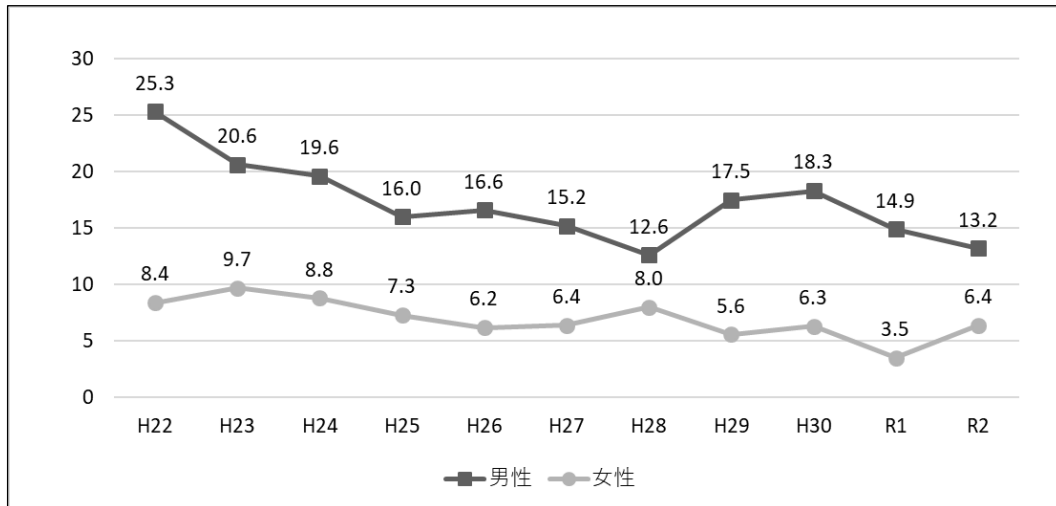
【心疾患の年齢調整死亡率（10万人当たり指数）】※基準人口：平成27年モデル



出典：人口動態統計

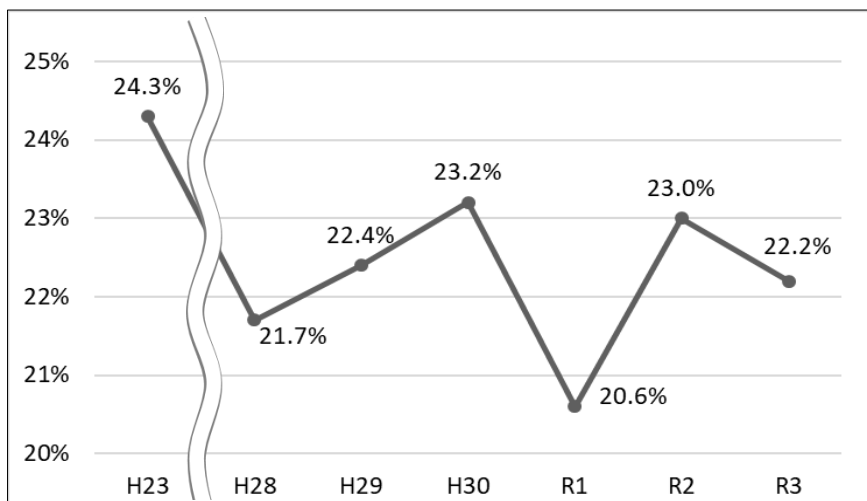


【虚血性心疾患の年齢調整死亡率（10万人当たり指数）】※基準人口：昭和60年モデル



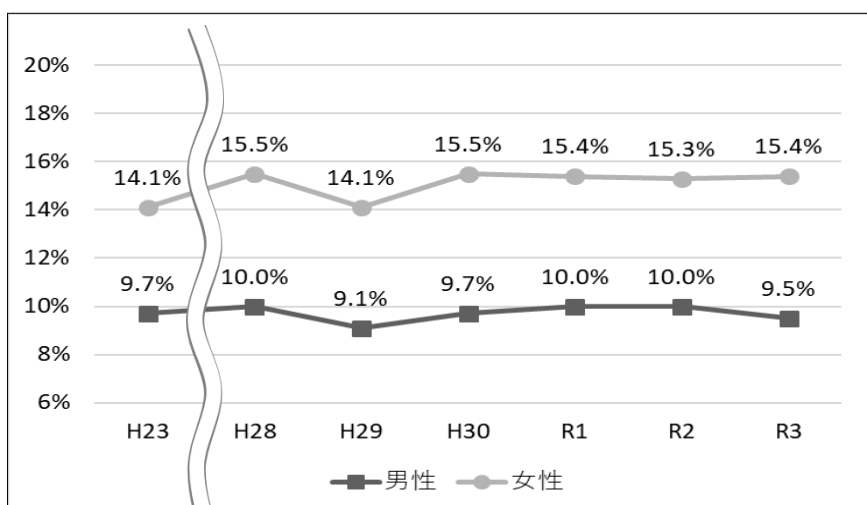
出典：人口動態統計

【高血圧該当者の割合】

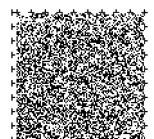


出典：特定健康診査等の実施状況に関する結果報告

【脂質高値該当者の割合】

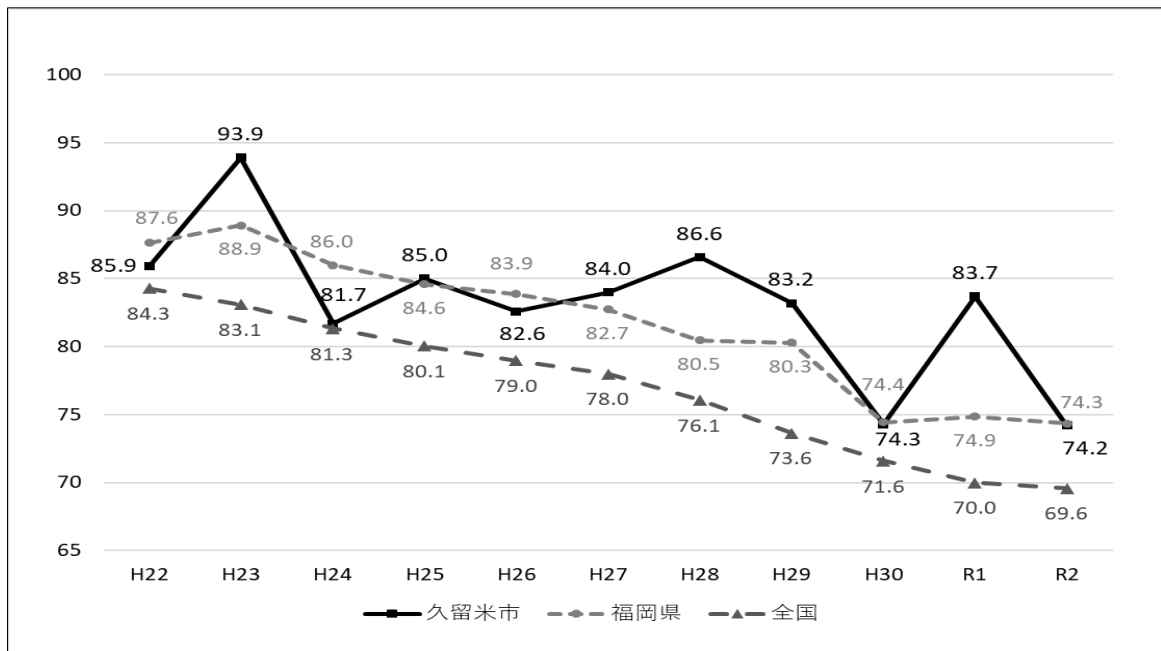


出典：特定健康診査等の実施状況に関する結果報告



(9) がん

【75歳未満のがんの年齢調整死亡率（10万人当たり指数）】



出典：人口動態統計

【がん検診受診率】

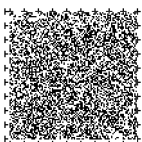
年度	区分	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
R1 年度	全市民	4.5%	7.9%	7.3%	16.2%	20.5%
	国 保	8.9%	18.0%	19.8%	19.3%	24.6%
R2 年度	全市民	4.8%	6.9%	7.7%	13.8%	19.6%
	国 保	9.2%	16.0%	19.6%	17.5%	22.6%
R3 年度	全市民	4.6%	7.3%	8.1%	14.3%	20.0%
	国 保	8.3%	16.9%	20.5%	15.9%	22.6%
R4 年度	全市民	5.0%	7.2%	8.0%	17.2%	20.4%
	国 保	9.4%	17.7%	21.5%	17.8%	21.7%

出典：地域保健・健康増進事業報告

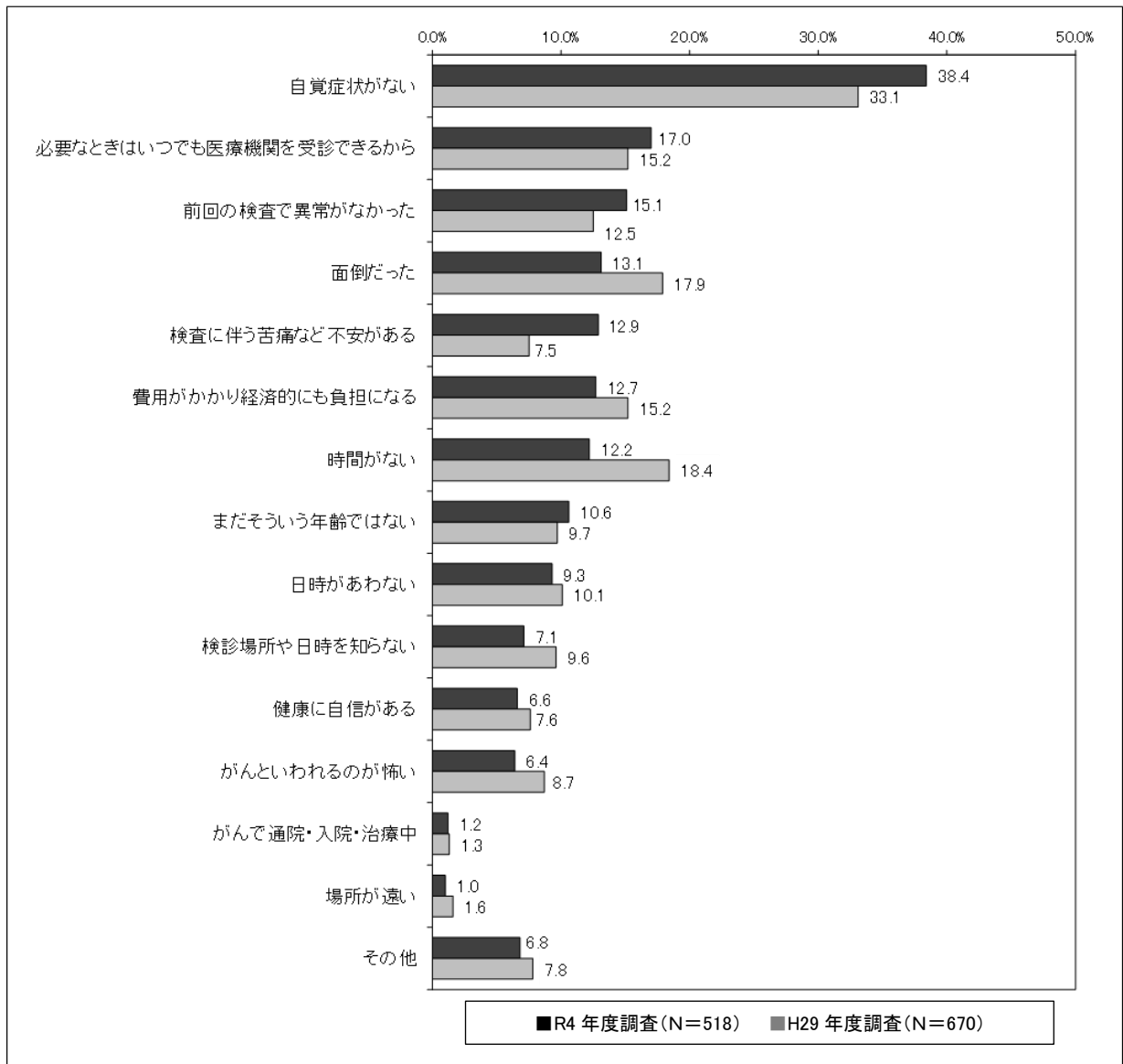
【がん検診精密検査受診率】

項目		R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
胃がん	精検受診率	93.9%	96.3%	91.6%	95.5%
	がん発見者数	10 人	9 人	10 人	9 人
大腸がん	精検受診率	78.3%	79.6%	80.0%	79.8%
	がん発見者数	48 人	36 人	53 人	48 人
肺がん	精検受診率	90.6%	89.4%	92.5%	91.2%
	がん発見者数	15 人	27 人	19 人	23 人
乳がん	精検受診率	94.9%	95.2%	96.5%	96.0%
	がん発見者数	27 人	20 人	21 人	29 人
子宮頸がん	精検受診率	87.9%	89.5%	93.1%	89.9%
	がん発見者数	5 人	2 人	4 人	0 人

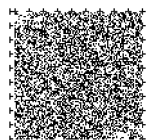
出典：久留米市保健福祉事業概要



【がん検診等を受けなかった理由】



出典：令和4年度久留米市健康に関するアンケート調査



(10) その他

①身体の健康

【関節症などの病気を治療中・後遺症がある高齢者の割合】

年度	H28 年度	R1 年度	R4 年度
割合	18.0%	18.2%	16.3%

出典：介護予防・日常生活圏域調査

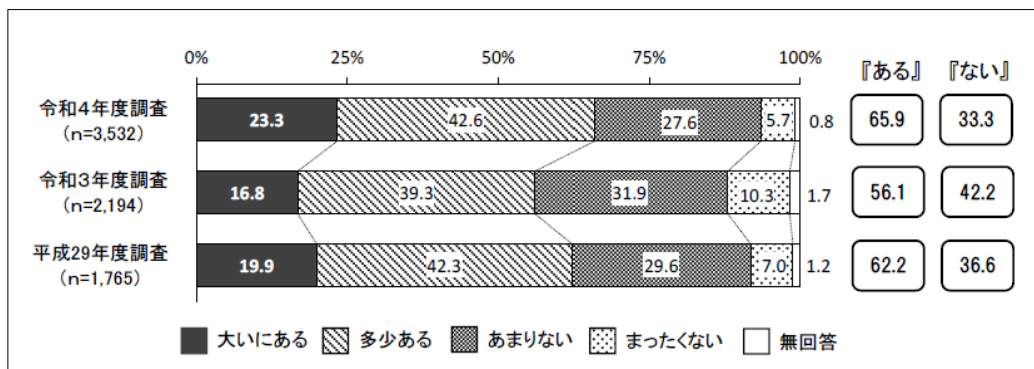
【骨粗しょう症検診受診率】

年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
割合	10.7%	9.0%	10.4%	11.4%

出典：地域保健・健康増進事業報告

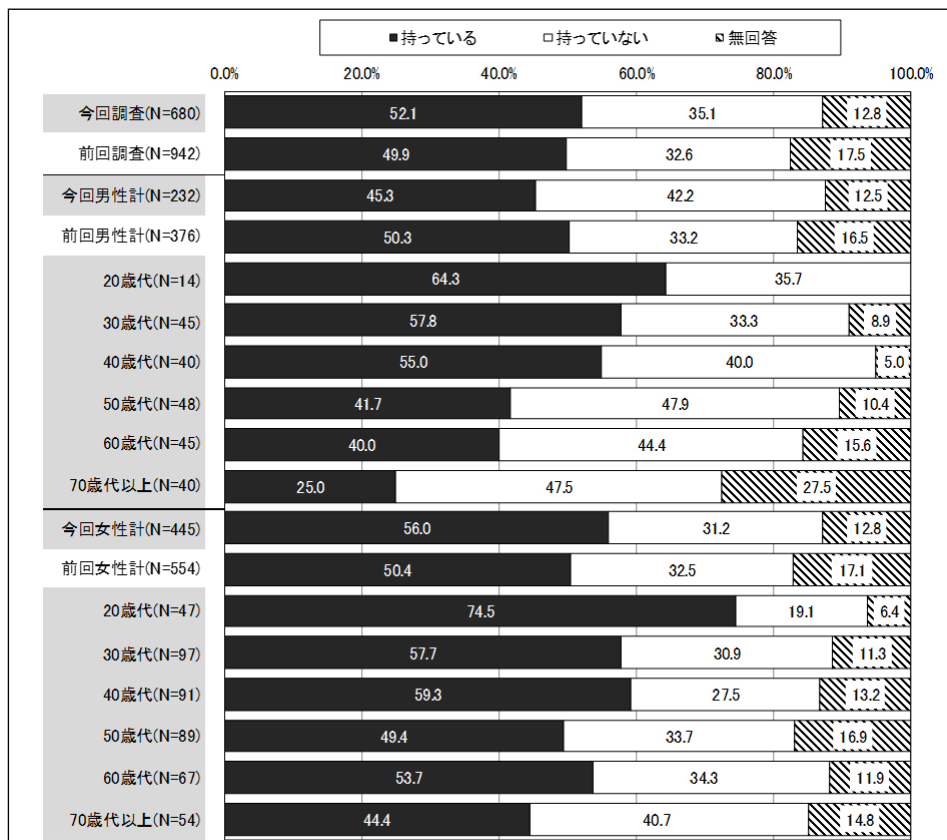
②こころの健康

【ここ 1 か月間で、不安や悩み、ストレスを抱えたことがある者の割合】

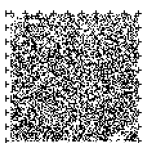


出典：令和4年度久留米市民意識調査報告書

【ストレス解消法の有無（性別、性・年齢別）】

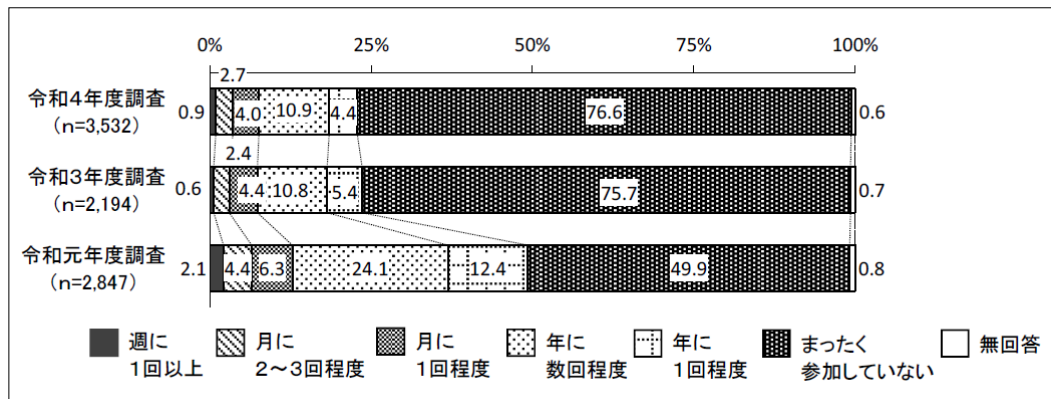


出典：令和4年度久留米市健康に関するアンケート調査



③社会参加しやすい環境の整備

【市民活動に参加している者の割合】



出典：令和4年度久留米市民意識調査報告書

④メンタルヘルスに課題を抱えている人を支援する環境の整備

【メンタルヘルス対策セミナー・こころの健康づくり講演会参加者数】

項目	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
メンタルヘルス対策セミナー	—	—	—	77 人	150 人
こころの健康づくり講演会	172 人	—	—	—	163 人

出典：メンタルヘルス対策セミナー及びこころの健康づくり講演会実施状況

⑤個人の食生活・運動を支える環境の整備

【健康管理アプリダウンロード数（くるめ健康のびのびポイント事業参加者数）】

年度	R1 年度末	R2 年度末	R3 年度末	R4 年度末
ダウンロード数	309	事業休止	1,591	3,149

参考：R6.2.29 時点 性・年齢別ダウンロード状況

区分	18 歳～64 歳		65 歳～	
	参加者数	年齢別割合	参加者数	年齢別割合
男 性	1,538	59.5%	1,045	40.5%
女 性	2,565	70.4%	1,077	29.6%
全 体	4,103	65.9%	2,122	34.1%

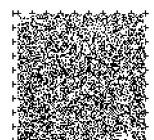
出典：くるめ健康のびのびポイント事業実施状況

⑥職域と連携した健康づくりの環境の整備

【健康経営優良法人登録者数（市内企業）】

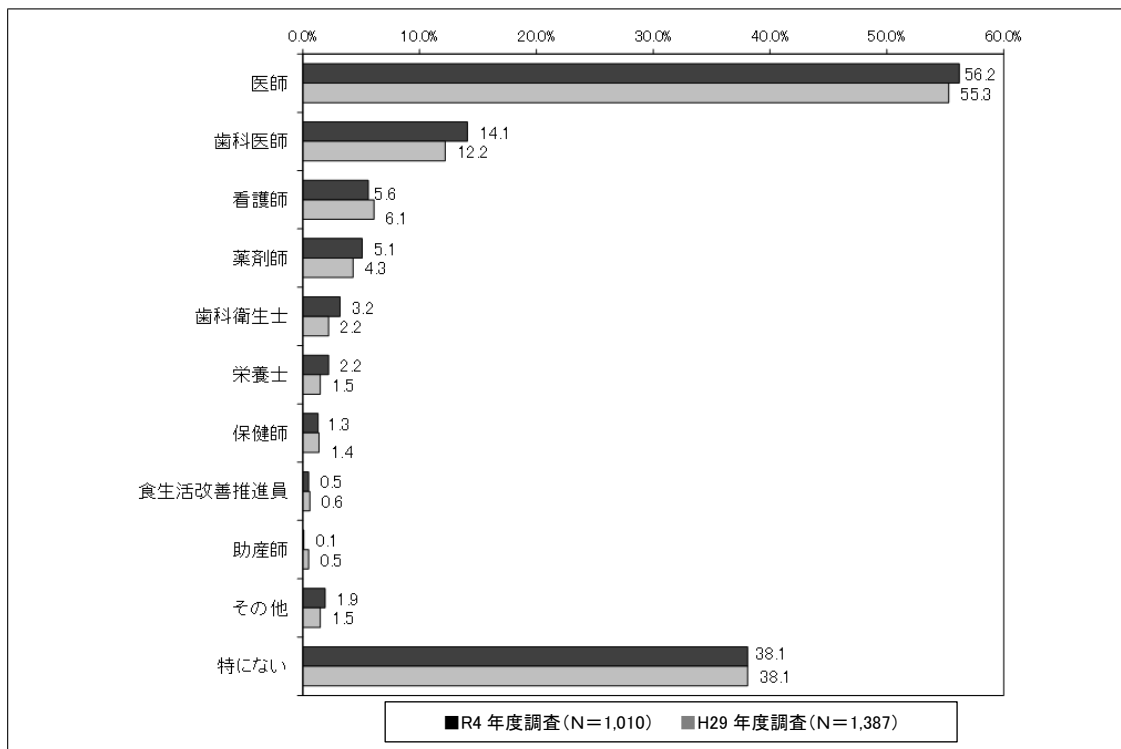
年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
市内登録企業数	10 社	17 社	26 社

出典：健康経営優良法人認定一覧（経済産業省公表）

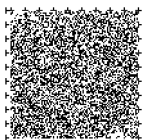


⑦地域保健活動を通じた身近な健康づくり環境の整備

【健康づくりに関する相談相手】



出典：令和4年度久留米市健康に関するアンケート調査



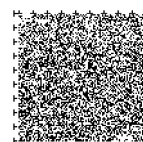
4 目標・評価指標一覧

※本編第4章から第6章に関連する目標・評価指標について、基本的な取組の方向性ごとに整理したものを以下に掲載しています。

個人の行動と健康状態の改善

(1) 生活習慣の改善

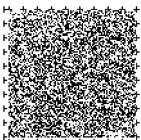
取組項目	目標	評価指標	現状値	目標値
①栄養・食生活	適正体重を維持している者の増加	BMI18.5以上25未満（65歳以上はBMI20を超え25未満）の者の割合	61.7% (R4年度)	65.0% (R16年度)
		20歳～60歳代男性の肥満者の割合	30.4%	減少
		40歳～60歳代女性の肥満者の割合	20.4%	減少
		20歳～30歳代女性のやせの者の割合	14.9%	減少
		低栄養リスク該当の高齢者の割合	21.0%	減少
		〔出典〕久留米市健康に関するアンケート調査		
	児童・生徒における肥満傾向児の減少	児童における肥満傾向児の割合（小学5年生）	男子 16.5% 女子 10.9% (R4年度)	減少 (R15年度)
		〔出典〕全国体力・運動能力、運動習慣等調査（小学5年生）		
	バランスの良い食事を摂っている者の増加	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合	50.5% (R4年度)	60.0% (R15年度)
		〔出典〕市政モニターアンケート調査		
②身体活動・運動	日常生活における歩数の増加	1日の歩数の平均値（20歳～64歳）	7,724歩 (R4年度)	8,000歩 (R16年度)
		1日の歩数の平均値（65歳以上）	5,333歩 (R4年度)	6,000歩 (R16年度)
		〔出典〕久留米市健康に関するアンケート調査		
	運動習慣者の増加	1日30分以上の運動を週2回以上実施している者の割合	37.0% (R4年度)	47.0% (R16年度)
		20歳～64歳 男性	33.3%	42.0%
		20歳～64歳 女性	28.1%	42.0%
		65歳以上 男性	50.9%	60.0%
		65歳以上 女性	53.4%	60.0%
		〔出典〕久留米市健康に関するアンケート調査		
	運動やスポーツを習慣的に行っていない子どもの減少	1週間の総運動時間（体育授業を除く。）が60分未満の児童の割合（小学5年生）	男子 10.1% 女子 18.2% (R4年度)	減少 (R15年度)
		〔出典〕全国体力・運動能力、運動習慣等調査（小学5年生）		
③休養・睡眠	睡眠で休養がとれている者の増加	睡眠で休養がとれている者の割合	78.5% (R4年度)	85.0% (R16年度)
		20歳～59歳	76.7%	80.0%
		〔出典〕久留米市健康に関するアンケート調査		
	睡眠時間が十分に確保できている者の増加	睡眠時間が6～9時間（60歳以上は、6～8時間）の者の割合	78.4% (R4年度)	80.0% (R16年度)
		〔出典〕久留米市健康に関するアンケート調査		
④飲酒	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の減少	1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の割合	11.4% (R4年度)	10.0% (R16年度)
		〔出典〕久留米市健康に関するアンケート調査		
	妊娠中の飲酒をなくす	妊娠中の飲酒者の割合	0.7% (R4年度)	0% (R15年度)
		〔出典〕4か月児健診健やか親子アンケート調査		
⑤喫煙	喫煙率の減少（喫煙をやめたい者がやめる）	20歳以上の者の喫煙率	14.3% (R4年度)	9.0% (R16年度)
		〔出典〕久留米市健康に関するアンケート調査		



	20歳未満の者の喫煙をなくす	10代からの喫煙習慣がある者の割合	27.7% (R4年度)	0% (R16年度)
	[出典] 久留米市健康に関するアンケート調査			
	妊娠中の喫煙をなくす	妊婦の喫煙率	2.7% (R4年度)	0% (R15年度)
	[出典] 4か月児健診健やか親子アンケート調査			
⑥歯・口腔の健康	歯科検診の受診者の増加	過去1年間に歯科検診を受診した者の割合	59.4% (R4年度)	65.0% (R16年度)
	[出典] 久留米市健康に関するアンケート調査			
	むし歯を有する乳幼児の減少	3歳児でむし歯のない者の割合	85.8% (R4年度)	90.0% (R15年度)
	[出典] 3歳児歯科健診実施状況			
	むし歯を有する児童生徒の減少	12歳児のむし歯の平均本数	男子0.7本 女子0.9本 (R4年度)	男子0.5本未満 女子0.7本未満 (R15年度)
	[出典] 学校保健統計調査			
	妊娠中の歯・口腔の健康を保つ	妊婦歯科健診の受診率	41.4% (R4年度)	45.0% (R15年度)
	[出典] 妊婦歯科健診実施状況			
	歯の喪失の防止（40歳以上）	40歳以上における自分の歯が19歯以下の者の割合	3.4% (R4年度)	2.5% (R15年度)
	[出典] 8020歯並び一検診実施状況			
	より多くの自分の歯を有する高齢者の割合	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合	55.2% (R4年度)	60.0% (R16年度)
	[出典] 久留米市健康に関するアンケート調査			

(2) 生活習慣病の発症予防・重症化予防

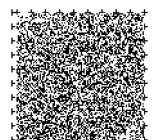
取組項目	目標	評価指標	現状値	目標値
①糖尿病	糖尿病の合併症（糖尿病腎症）の減少	糖尿病腎症の年間新規透析導入患者数	54人 (R3年度)	減少 (R15年度)
	[出典] 更生医療意見書			
	治療継続者の増加	治療継続者の割合（HbA1c6.5以上の者のうち治療中と回答した者の割合）	64.3% (R3年度)	69.0% (R15年度)
	[出典] 特定健康診査等の実施状況に関する結果報告			
	血糖コントロール不良者の減少	HbA1c8.0以上の者の割合	1.27% (R3年度)	減少 (R15年度)
	[出典] 特定健康診査等の実施状況に関する結果報告			
	糖尿病有病者の増加の抑制	糖尿病有病者（糖尿病が強く疑われる者） （HbA1cがNGSP値6.5以上の者の割合）	9.7% (R3年度)	8.7% (R15年度)
	[出典] 特定健康診査等の実施状況に関する結果報告			
	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	33.0% (R3年度)	25.0% (R15年度)
	[出典] 特定健康診査等の実施状況に関する結果報告			
②循環器病	特定健康診査の実施率の向上	特定健康診査受診率	37.3% (R3年度)	60.0% (R11年度)
	[出典] 特定健康診査等の実施状況に関する結果報告			
	特定保健指導の実施率の向上	特定保健指導実施率	19.0% (R3年度)	60.0% (R11年度)
	[出典] 特定健康診査等の実施状況に関する結果報告			
	脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率の減少	脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率 （人口10万人当たり）	【脳血管疾患】 男性90.7 女性55.3 【心疾患】 男性137.8 女性91.9 (R3年度)	減少 (R15年度)
	[出典] 人口動態調査			



	高血圧の改善	血圧 140/90 以上の者の割合（40 歳以上、内服加療中の者を含む）	22.2% (R3 年度)	20.0% (R15 年度)
	〔出典〕特定健康診査等の実施状況に関する結果報告			
	脂質（LDL コレステロール）高値の者の減少	LDL コレステロール 160mg/dl 以上の者の割合（40 歳以上、内服加療中の者を含む）	男性 9.5% 女性 15.4% (R3 年度)	男性 7.0% 女性 11.0% (R15 年度)
③がん	〔出典〕特定健康診査等の実施状況に関する結果報告			
	がんの年齢調整死亡率の減少	がんの年齢調整死亡率（人口 10 万人当たり）※全がん	74.2 (R4 年度)	減少 (R15 年度)
	〔出典〕人口動態調査			
	がん検診の受診率の向上	がん検診の受診率	全体 11.6% 国保 17.6% (R4 年度)	30.0% (R15 年度)
		胃がん	全体 5.0% 国保 9.4%	10.0%
		大腸がん	全体 7.2% 国保 17.7%	30.0%
		肺がん	全体 8.0% 国保 21.5%	30.0%
		乳がん	全体 17.2% 国保 17.8%	40.0%
		子宮頸がん	全体 20.4% 国保 21.7%	40.0%
		〔出典〕地域保健・健康増進事業報告		

（３）生活機能の維持・向上

取組項目	目標	評価指標	現状値	目標値
① 身体 の 健康	ロコモティブシンドロームの減少	関節症などの病気を治療中・後遺症がある高齢者の割合	16.3% (R4 年度)	減少 (R16 年度)
		〔出典〕介護予防・日常生活圏域ニーズ調査		
	骨粗しょう症検診受診率の向上	骨粗しょう症検診受診率	11.4% (R4 年度)	15.0% (R15 年度)
		〔出典〕地域保健・健康増進事業報告		
② こころの健康	心理的苦痛を感じている者の減少	ここ1か月間で不安や悩み、ストレスを抱えたことがある者の割合	65.9% (R4 年度)	50.0% (R15 年度)
		〔出典〕市民意識調査		
	ストレス解消法を持っている者の増加	ストレス解消法を持っている者の割合	52.1% (R4 年度)	70.0% (R16 年度)
		20歳～60歳代	54.9%	70.0%
		〔出典〕久留米市健康に関するアンケート調査		



社会環境の質の向上

(1) 社会とのつながりの維持向上及びメンタルヘルスの環境整備

取組項目	目標	評価指標	現状値	目標値
① 社会参加しやすい環境の整備	市民活動に参加している者の増加	いずれかの市民活動を行っている者の割合 [出典] 市民意識調査	22.9% (R4 年度)	40.0% (R15 年度)
② メンタルヘル스에課題を抱えている人を支援する環境の整備	メンタルヘルス対策セミナー参加者の増加	メンタルヘルス対策セミナー参加者数 [出典] メンタルヘルス対策セミナー実施状況	150 人 (R4 年度)	250 人 (R15 年度)
	こころの健康に関する正しい知識を持つ市民の増加	こころの健康づくり講演会参加者数 [出典] こころの健康づくり講演会実施状況	163 人 (R4 年度)	200 人 (R15 年度)

(2) 健康づくりのための環境の整備

取組項目	目標	評価指標	現状値	目標値
① 個人の食生活・運動を支える環境の整備	く る め 健康のびのびポイント事業参加者数の増加	健康管理アプリダウンロード数	3,149 件 (R4 年度)	30,000 件 (R15 年度)
		20 歳～64 歳健康管理アプリダウンロード数	— (R5 年度)	21,000 件 (R15 年度)
		[出典] く る め 健康のびのびポイント事業実施状況		
② 職域と連携した健康づくりの環境の整備	健康経営を推進する市内企業数の増加	健康経営優良法人登録者数	26 社 (R4 年度)	50 社 (R15 年度)
		[出典] 健康経営優良法人認定一覧（経済産業省公表）		
③ 地域保健活動を通じた身近な健康づくり環境の整備	保健師や管理栄養士等の地域での活動の強化	健康や病気に関する相談相手として保健師や管理栄養士を挙げる市民の割合の増加	3.5% (R4 年度)	10.0% (R16 年度)
		[出典] 久留米市健康に関するアンケート調査		

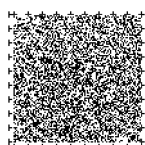
※第4章に関連する補助指標一覧

【糖尿病の発症予防・重症化予防に向けた保健事業の強化】

区分	指標内容	現状値	目標値
発症予防	50 歳代の特定健康診査受診率	25.8% (R3 年度)	40.0% (R11 年度)
	特定保健指導未開始者の割合	80.1% (R3 年度)	70.0% (R11 年度)
	[出典] 特定健康診査等の実施状況に関する結果報告		
重症化予防	医療未受診者のうち医療機関につながった者の割合	60.0% (R3 年度)	増加 (R11 年度)
	治療中断者のうち医療機関につながった者の割合	17.8% (R3 年度)	25.0% (R11 年度)
	[出典] 国保データベース（KDB）システム		

【生活習慣改善に向けた健康状態の見える化や支援の強化】

指標内容	現状値	目標値
健康管理アプリダウンロード数	3,149 件 (R3 年度)	15,000 件 (R11 年度)
[出典] く る め 健康のびのびポイント事業実施状況		



Ⅲ 計画の策定体制と検討経過

1 検討経過

開催年月日	会議名	議題・検討内容
令和5年 3月28日	計画推進調整会議①	・第2期健康くるめ21最終評価報告書（案）について
令和5年 4月27日	計画推進協議会①	・同上
令和5年 5月16日	計画推進委員会①	・同上
令和5年 8月 2日	計画推進調整会議②	・第3期健康くるめ21計画骨子（案）について
令和5年 8月 9日 ～ 8月16日	計画推進協議会② ※書面会議	・同上
令和5年 8月28日	計画推進委員会②	・同上
令和5年10月23日	計画推進調整会議③	・第3期健康くるめ21計画（案）について ・パブリックコメント、市民説明会等の実施について
令和5年10月26日	計画推進協議会③	・同上
令和5年11月 6日	計画推進委員会③	・同上
令和5年12月 1日 ～令和6年 1月 4日	—	・パブリックコメント実施
令和5年12月10日	—	・市民説明会（くるみホール）実施 （参加者数：44名）
令和5年12月20日	—	・市民説明会（北野生涯学習センター）実施 （参加者数：24名）
令和5年12月21日	—	・市民説明会（三潁生涯学習センター）実施 （参加者数：16名）
令和6年 1月10日 ～ 1月15日	計画推進調整会議④ ※書面会議	・パブリックコメントの結果について ・第3期健康くるめ21計画（案）について
令和6年 1月16日	計画推進協議会④	・同上
令和6年 1月22日 ～ 1月26日	計画推進委員会④ ※書面会議	・同上

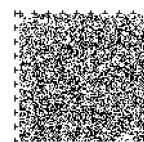
[外部組織]

※計画推進協議会：「健康くるめ21」計画推進協議会

[庁内組織]

※計画推進調整会議：「健康くるめ21」計画推進調整会議

※計画推進委員会：「健康くるめ21」計画推進委員会



2 「健康くるめ21」計画推進委員会等設置要綱

「健康くるめ21」計画推進委員会等設置要綱

(設置)

第1条 「健康くるめ21」計画（以下「計画」という。）の策定及び推進管理等に関し、必要な事項の審議及び調整等を行うため、次の組織を設置する。

(1) 「健康くるめ21」計画推進委員会（以下「委員会」という。）

(2) 「健康くるめ21」計画推進調整会議（以下「調整会議」という。）

(委員会)

第2条 委員会は、計画の策定及び推進管理等に関して審議し、方針決定を行う。

2 委員会の委員は、別表1に掲げる職にある者をもって充てる。

3 委員会に委員長及び副委員長を置く。

4 委員長は健康福祉部を所管する副市長をもって充て、副委員長は健康福祉部長をもって充てる。

5 委員長は委員会を代表し、会務を総理する。

6 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代理する。

7 委員会は委員長が招集し、主宰する。

(調整会議)

第3条 調整会議は、計画の策定及び推進管理等に関して関係各課の連携・調整を行い、委員会に報告する。

2 調整会議の幹事は、別表2に掲げる職にある者をもって充てる。

3 調整会議に代表及び副代表を置く。

4 代表は健康福祉部次長をもって充て、副代表は総合政策部総合政策課長をもって充てる。

5 代表は調整会議を代表し、会務を総理する。

6 副代表は代表を補佐し、代表に事故あるときはその職務を代理する。

7 調整会議は代表が招集し、主宰する。

(関係部局の協力)

第4条 関係部局は、計画の円滑な策定及び推進管理の推進を図るため、委員会及び調整会議の業務遂行に積極的に参加し、協力するものとする。

(事務局)

第5条 委員会及び調整会議の事務局は、健康福祉部保健所健康推進課に置く。

(補則)

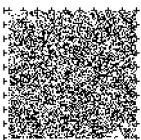
第6条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成16年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。



附 則

この要綱は、平成18年12月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年2月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

附則

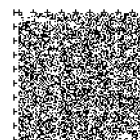
この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

別表1（第2条関係）

健康福祉部を所管する副市長
健康福祉部長
総合政策部長
総務部長
協働推進部長
協働推進部男女平等推進担当部長
市民文化部長
健康福祉部保健所長
子ども未来部長
農政部長
商工観光労働部長
都市建設部長
教育部長
田主丸総合支所長
北野総合支所長
城島総合支所長
三潆総合支所長
委員長が別に指名する者

別表2（第3条関係）

健康福祉部次長
総合政策部総合政策課長
総合政策部財政課長
総務部次長
総務部人事厚生課長
協働推進部次長
市民文化部次長
健康福祉部保健所次長
子ども未来部次長
農政部次長
商工観光労働部次長
都市建設部次長
教育部次長
田主丸総合支所次長
北野総合支所次長
城島総合支所次長
三潆総合支所次長
代表が別に指名する者



3 「健康くるめ21」計画推進協議会設置要綱及び委員名簿

「健康くるめ21」計画推進協議会設置要綱

(設置)

第1条 「健康くるめ21」計画（以下「計画」という。）の策定及び推進における進捗状況の把握及び管理等をするにあたり、各分野から意見を聴き、参考とするために、「健康くるめ21」計画推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(任務)

第2条 協議会は、次の各号について必要な助言を行う。

- (1) 計画の策定に関すること。
- (2) 計画の推進に関すること。

(組織)

第3条 協議会は、次に掲げる団体等の中から市長が委嘱する委員で構成する。

- (1) 医療関係者
- (2) 学識経験者
- (3) 学校保健関係者
- (4) 地域保健関係者
- (5) 市民団体
- (6) 市民代表
- (7) その他市長が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、3年間とし、市長が決定する。ただし、補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により選出する。

- 2 会長は、協議会を代表し、会務を総務する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時はその職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、必要に応じて市長が召集し、会長が議長となる。

(庶務)

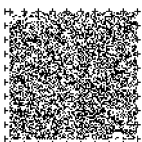
第7条 協議会の庶務は、健康福祉部保健所健康推進課において処理する。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成16年7月1日から施行する。



附 則

この要綱は、平成18年3月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年2月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年8月1日から施行する。

「健康くるめ21」計画推進協議会委員名簿

(敬称略・順不同)

No.	会長／副会長	氏名	所存団体名・役職
1	会 長	山下 裕史朗	久留米大学医学部小児科 主任教授
2	副会長	三宮 貴彦	(社)久留米医師会 理事
3		岡 浩司	(社)久留米歯科医師会 常務理事
4		杉岡 勇樹	(社)久留米三井薬剤師会 専務理事
5		吉田 典子	久留米大学人間健康学部 学部長
6		重松 由佳子	久留米大学医学部看護学科 教授
7		山下 浩子	元 久留米信愛短期大学フードデザイン学科 教授
8		名嶋 雅子	久留米市養護教諭会 養護教諭
9		野田 英恵	久留米市小・中学校PTA連合協議会 西国分PTA副会長
10		舟越 綾	久留米市私立幼稚園協会 つばみ幼稚園長
11		笠 智宣	久留米商工会議所 事務局長
12		稲益 英子	久留米市民生委員児童委員協議会 草野地区会長
13		吉田 裕子	久留米市社会福祉協議会 事務局長
14		尾花 清美	(一社)久留米市保育協会 西久留米保育園長
15		田中 幹雄	久留米市校区まちづくり連絡協議会 幹事
16		和田 久子	久留米市食生活改善推進員協議会 会長
17		笠野 美紀	久留米男女平等推進ネットワーク 事務局次長
18		島津 経耕	公募委員
19		田中 正敏	公募委員
20		藤村 英子	公募委員

※委嘱期間：令和4年8月1日～令和7年7月31日

